

70分たっぷりテック株

—半導体、IT、ゲームなど、世界の有望テック株を探る—

2021年6月12日

楽天証券経済研究所

チーフアナリスト 今中 能夫

ご注意事項

・本セミナーでは、セミナーでご紹介する商品等の勧誘を行うことがあります。弊社の取扱商品等にご投資いただく際には、各商品等に所定の手数料や諸経費等をご負担いただく場合があります。また、各商品等には価格の変動等による損失を生じるおそれがあります。各商品等へのご投資にかかる手数料等およびリスクについては、当該商品等の契約締結前交付書面等をよくお読みになり、内容について十分にご理解ください。

・本資料は、勉強会の為に作成されたものであり、有価証券の取引、その他の取引の勧誘を目的としたものではありません。投資に関する最終決定はお客様ご自身の判断でなさるようお願いいたします。本資料及び資料にある情報をいかなる目的で使用される場合におきましても、お客様の判断と責任において使用されるものであり、本資料及び資料にある情報の使用による結果について、当社は何らの責任を負うものではありません。

・本資料で記載しております価格、数値、金利等は概算値または予測値であり、諸情勢により変化し、実際とは異なる場合がございます。また、本資料は将来の結果をお約束するものではなく、お取引をなさる際に実際に用いられる価格または数値を表すものでもございませんので、予めご了承くださいませよう願いたします。

投資にかかる手数料等およびリスク

■国内株式 国内ETF/ETN 上場新株予約権証券（ライツ）

【株式等のお取引にかかるリスク】

株式等は株価（価格）の変動等により損失が生じるおそれがあります。上場投資信託（ETF）は連動対象となっている指数や指標等の変動等、上場投資証券（ETN）は連動対象となっている指数や指標等の変動等や発行体となる金融機関の信用力悪化等、上場不動産投資信託証券（REIT）は運用不動産の価格や収益力の変動等、ライツは転換後の価格や評価額の変動等により、損失が生じるおそれがあります。※ライツは上場および行使期間に定めがあり、当該期間内に行使しない場合には、投資金額を全額失うことがあります。

【信用取引にかかるリスク】

信用取引は取引の対象となっている株式等の株価（価格）の変動等により損失が生じるおそれがあります。信用取引は差し入れた委託保証金を上回る金額の取引をおこなうことができるため、大きな損失が発生する可能性があります。その損失額は差し入れた委託保証金の額を上回るおそれがあります。

【株式等のお取引にかかる費用】

国内株式の委託手数料は「超割コース」「いちにち定額コース」の2コースから選択することができます。

〔超割コース（現物取引）〕

1回のお取引金額で手数料が決まります。

取引金額	取引手数料
5万円まで	55円（税込）
10万円まで	99円（税込）
20万円まで	115円（税込）
50万円まで	275円（税込）
100万円まで	535円（税込）
150万円まで	640円（税込）
3,000万円まで	1,013円（税込）
3,000万円超	1,070円（税込）

〔超割コース（信用取引）〕

1回のお取引金額で手数料が決まります。

取引金額	取引手数料
10万円まで	99円（税込）
20万円まで	148円（税込）
50万円まで	198円（税込）
50万円超	385円（税込）

超割コース大口優遇の判定条件を達成すると、以下の優遇手数料が適用されます。大口優遇は一度条件を達成すると、3ヶ月間適用になります。詳しくは当社ウェブページをご参照ください。

投資にかかる手数料等およびリスク

〔超割コース 大口優遇（現物取引）〕

1回のお取引金額で手数料が決まります。

取引金額	取引手数料
10万円まで	0円
20万円まで	110円（税込）
50万円まで	261円（税込）
100万円まで	468円（税込）
150万円まで	559円（税込）
3,000万円まで	886円（税込）
3,000万円超	936円（税込）

〔超割コース 大口優遇（信用取引）〕

約定金額にかかわらず取引手数料は0円です。

- カスタマーサービスセンターのオペレーターの取次ぎによる電話注文は、上記いずれのコースかに関わらず、1回のお取引ごとにオペレーター取次ぎによる手数料（最大で4,950円（税込））を頂戴いたします。詳しくは取引説明書等をご確認ください。
- 信用取引には、上記の売買手数料の他にも各種費用がかかります。詳しくは取引説明書等をご確認ください。
- 信用取引をおこなうには、委託保証金の差し入れが必要です。最低委託保証金は30万円、委託保証金率は30%、委託保証金最低維持率（追証ライン）が20%です。委託保証金の保証金率が20%未満となった場合、不足額を所定の時限までに当社に差し入れていただき、委託保証金へ振替えていただくか、建玉を決済していただく必要があります。

【貸株サービス・信用貸株にかかるリスクおよび費用】

（貸株サービスのみ）

●リスクについて

貸株サービスの利用に当社とお客様が締結する契約は「消費貸借契約」となります。株券等を貸付いただくにあたり、楽天証券よりお客様へ担保の提供はなされません（無担保取引）。

（信用貸株のみ）

●株券等の貸出設定について

信用貸株において、お客様が代用有価証券として当社に差入れている株券等（但し、当社が信用貸株の対象としていない銘柄は除く）のうち、一部の銘柄に限定して貸出すことができますが、各銘柄につき一部の数量のみに限定することはできませんので、ご注意ください。

（貸株サービス・信用貸株共通）

●当社の信用リスク

当社がお客様に引渡すべき株券等の引渡し が、履行期日又は両者が合意した日に行われな場合があります。この場合、「株券等貸借取引に関する基本契約書」・「信用取引規定兼株券貸借取引取扱規定第2章」に基づき遅延損害金をお客様にお支払いいたしますが、履行期日又は両者が合意した日に返還を受けていた場合に株主として得られる権利（株主優待、議決権等）は、お客様は取得できません。

〔いちにち定額コース〕

1日の取引金額合計（現物取引と信用取引合計）で手数料が決まります。

1日の取引金額合計	取引手数料
100万円まで	0円
200万円まで	2,200円（税込）
300万円まで	3,300円（税込）
以降、100万円増えるごとに1,100円（税込）追加。	

※1日の取引金額合計は、前営業日の夜間取引と当日の日中取引を合算して計算いたします。

※一般信用取引における返済期日が当日の「いちにち信用取引」、および当社が別途指定する銘柄の手数は0円です。これらのお取引は、いちにち定額コースの取引金額合計に含まれません。

投資にかかる手数料等およびリスク

●投資者保護基金の対象とはなりません

貸付いただいた株券等は、証券会社が自社の資産とおお客様の資産を区別して管理する分別保管および投資者保護基金による保護の対象とはなりません。

●手数料等諸費用について

お客様は、株券等を貸付いただくにあたり、取引手数料等の費用をお支払いいただく必要はありません。

●配当金等、株主の権利・義務について

（貸借期間中、株券等は楽天証券名義又は第三者名義等になっており、この期間中において、お客様は株主としての権利義務をすべて喪失します。そのため一定期間株式を所有することで得られる株主提案権等について、貸借期間中はその株式を所有していないこととなりますので、ご注意ください。（但し、信用貸株では貸借期間中の全部又は一部においてお客様名義のままの場合もあり、この場合、お客様は株主としての権利義務の一部又は全部が保持されます。）株式分割等コーポレートアクションが発生した場合、自動的にお客様の口座に対象銘柄を返却することで、株主の権利を獲得します。権利獲得後の貸出設定は、お客様のお取引状況によってお手続きが異なりますのでご注意ください。

貸借期間中に権利確定日が到来した場合の配当金については、発行会社より配当の支払いがあった後所定の期日に、所得税相当額を差し引いた配当金相当額が楽天証券からお客様へ支払われます。

●株主優待、配当金の情報について

株主優待の情報は、東洋経済新報社から提供されるデータを基にしており、原則として毎月1回の更新となります。更新日から次回更新日までの内容変更、売買単位の変更、分割による株数の変動には対応しておりません。また、貸株サービス・信用貸株内における配当金の情報は、TMI（Tokyo Market Information；東京証券取引所）より提供されるデータを基にしており、原則として毎営業日の更新となります。株主優待・配当金は各企業の判断で廃止・変更になる場合がありますので、必ず当該企業のホームページ等で内容をご確認ください。

●大量保有報告（短期大量譲渡に伴う変更報告書）の提出について

楽天証券、または楽天証券と共同保有者（金融商品取引法第27条の23第5項）の関係にある楽天証券グループ会社等が、貸株対象銘柄について変更報告書（同法第27条の25第2項）を提出する場合において、当社がお客様からお借りした同銘柄の株券等を同変更報告書提出義務発生日の直近60日間に、お客様に返還させていただいているときは、お客様の氏名、取引株数、契約の種類（株券消費貸借契約である旨）等、同銘柄についての楽天証券の譲渡の相手方、および対価に関する事項を同変更報告書に記載させていただく場合がございますので、予めご了承ください。

●税制について

株券貸借取引で支払われる貸借料及び貸借期間中に権利確定日が到来した場合の配当金相当額は、お客様が個人の場合、一般に雑所得又は事業所得として、総合課税の対象となります。なお、配当金相当額は、配当所得そのものではないため、配当控除は受けられません。また、お客様が法人の場合、一般に法人税に係る所得の計算上、益金の額に算入されます。税制は、お客様によりお取り扱いが異なる場合がありますので、詳しくは、税務署又は税理士等の専門家にご確認ください。

商号等：楽天証券株式会社／金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第195号、商品先物取引業者

加入協会：日本証券業協会、一般社団法人金融先物取引業協会、日本商品先物取引協会、一般社団法人第二種金融商品取引業協会、一般社団法人日本投資顧問業協会

楽天証券投資WEEKLYは毎週金曜日午後配信



〔動画で解説〕半導体関連企業の2021年2-4月期、1-3月期決算レポート：エヌビディア（ゲーム向け、データセンター向けがともに好調）、アドバンスト・マイクロ・デバイス（業績好調）

特集記事
2021/6/4



半導体関連企業の2021年2-4月期、1-3月期決算レポート：エヌビディア（ゲーム向け、データセンター向けがともに好調）、アドバンスト・マイクロ・デバイス（業績好調）

楽天証券投資weekly セクター・投資テーマ編
2021/6/4

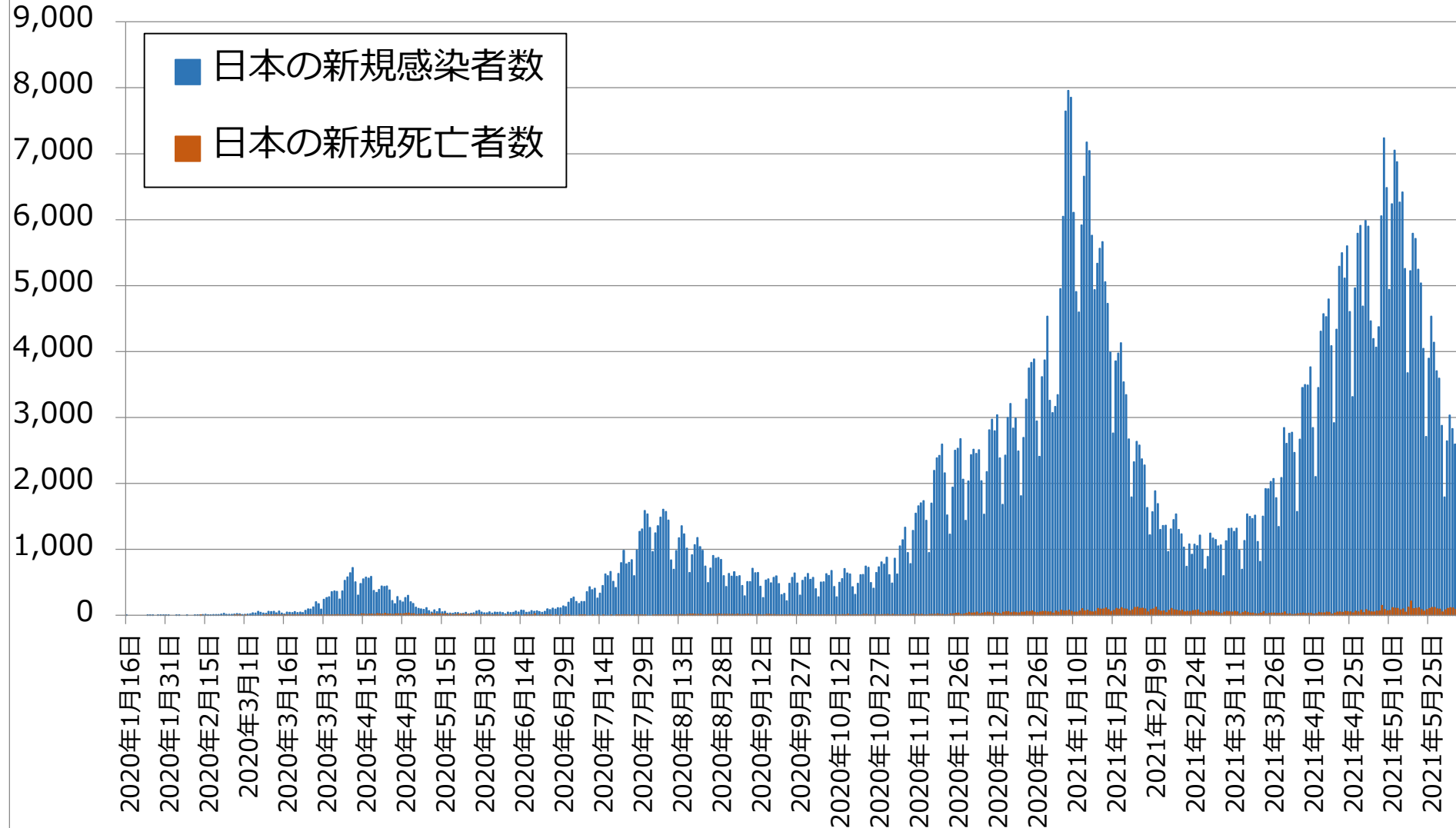
本日のメニュー

1. 「アフターコロナ？」と日米テクノロジー株投資
2. 半導体・半導体製造装置
3. アメリカの大手IT企業
4. ゲーム・エンタテインメント
5. まとめと注目銘柄

1. 「アフターコロナ？」と日米テクノロジー株投資

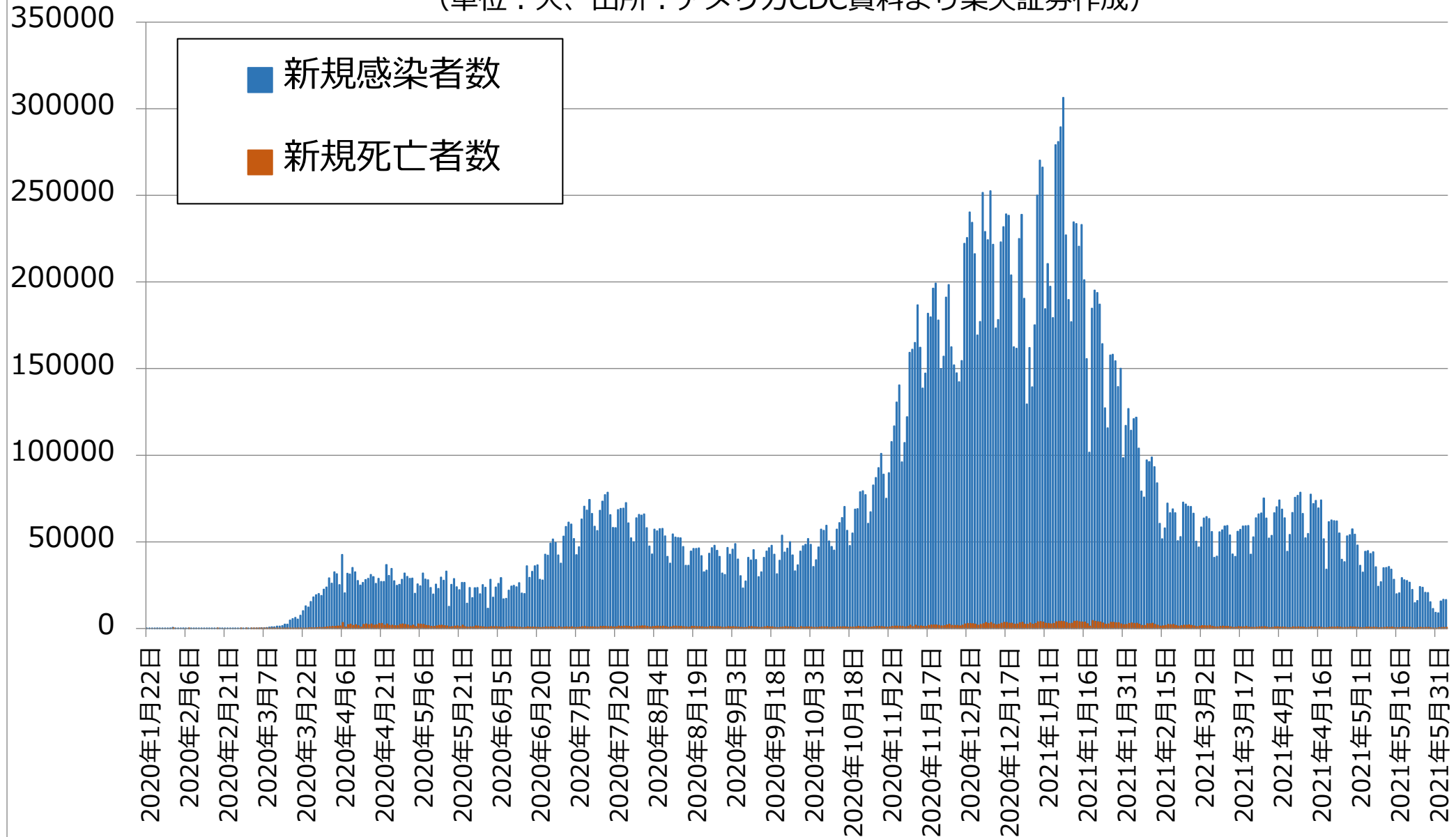
新型コロナウイルス感染症の感染者数と死亡者数（日本）

（単位：人、出所：NHKより楽天証券作成、元出所は厚生労働省、各都道府県）



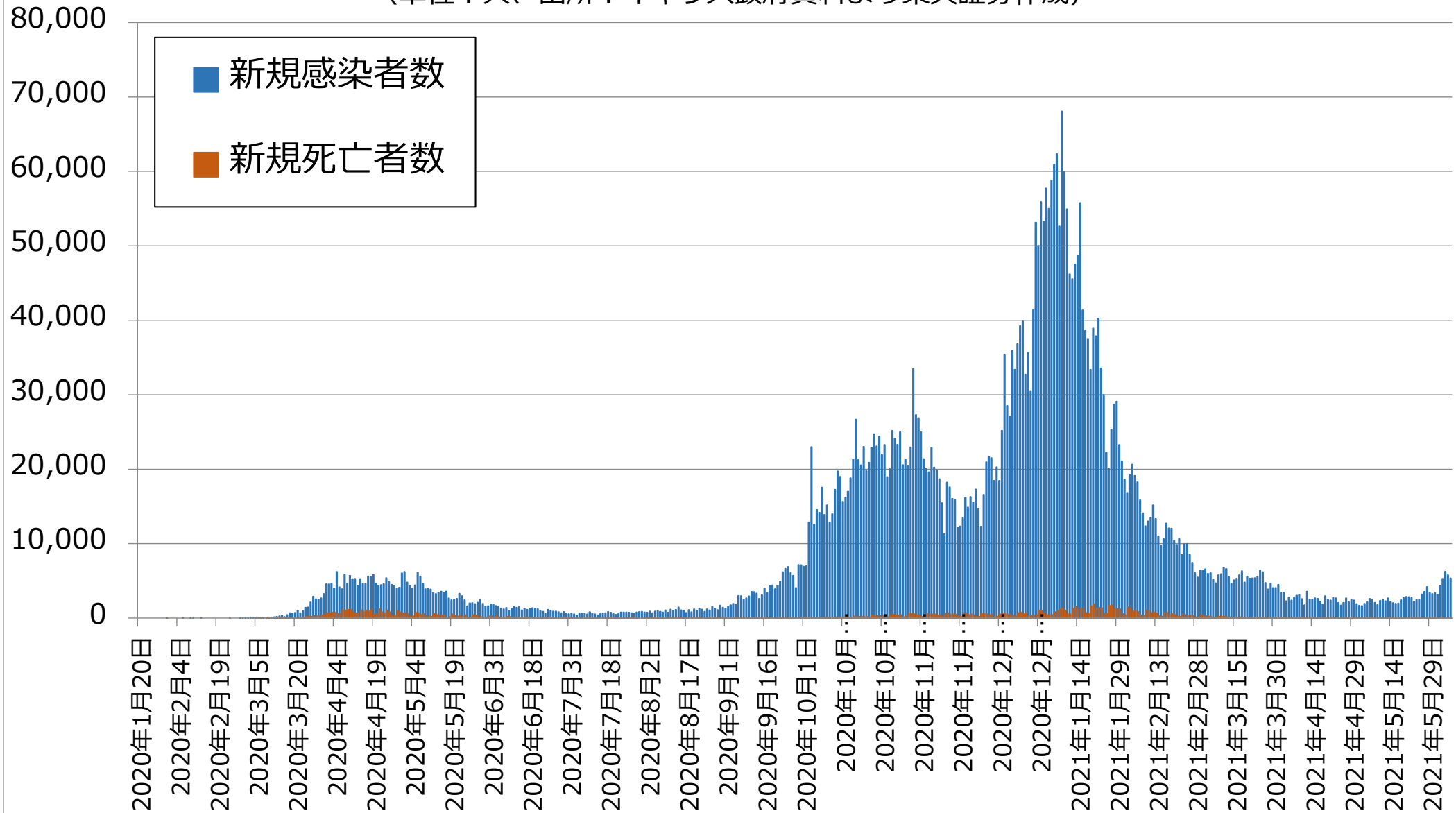
新型コロナウイルス感染症の感染者数（アメリカ）

（単位：人、出所：アメリカCDC資料より楽天証券作成）



新型コロナウイルス感染症の感染者数（イギリス）

（単位：人、出所：イギリス政府資料より楽天証券作成）

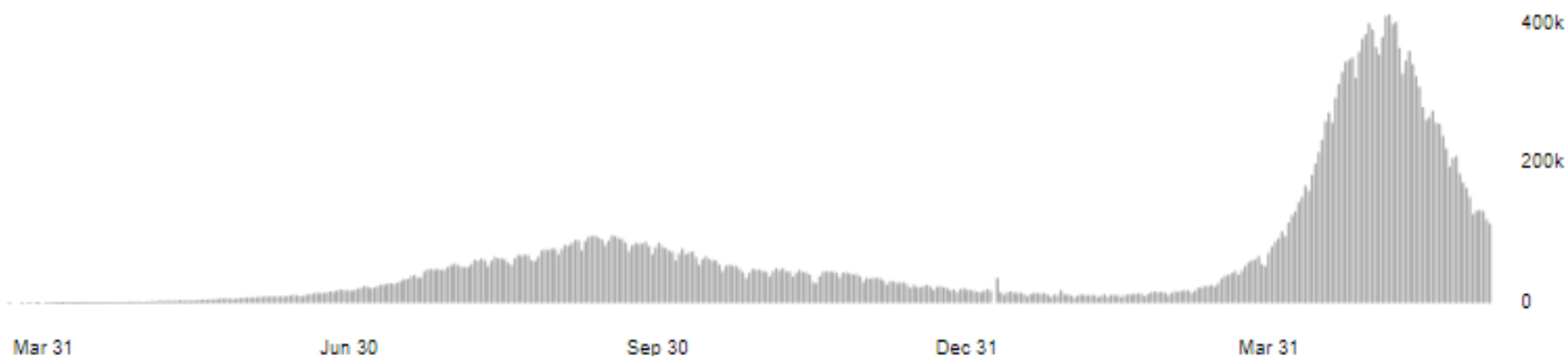


インドの新規感染者と死亡者数 (2021年6月5日現在、単位：日次、出所：WHOホームページより)

India Situation

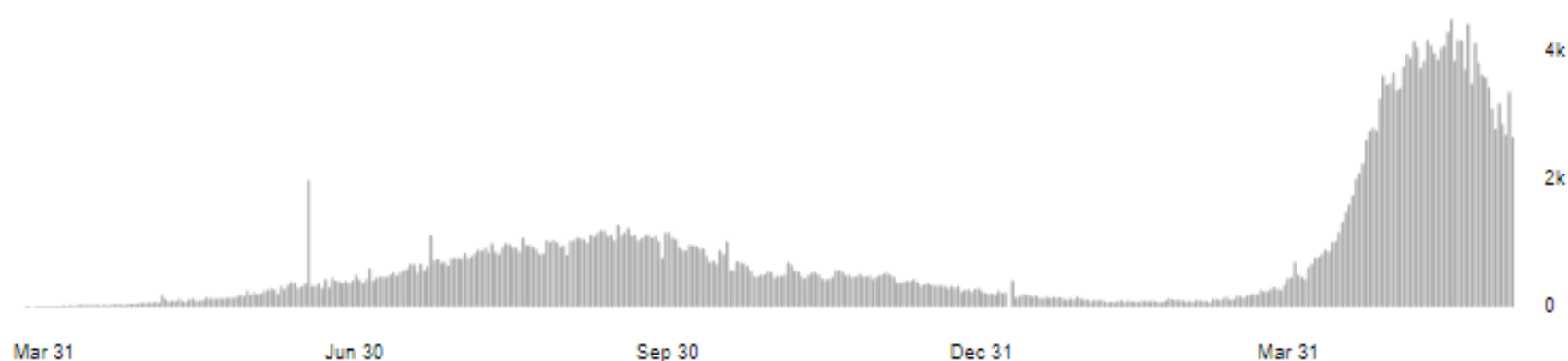
28,809,339

confirmed cases



346,759


deaths



Source: World Health Organization

世界の新規感染者と死亡者数 (2021年6月5日現在、単位：日次、出所：WHOホームページより)

WHO Coronavirus (COVID-19) Dashboard

Back to top 

Global Situation

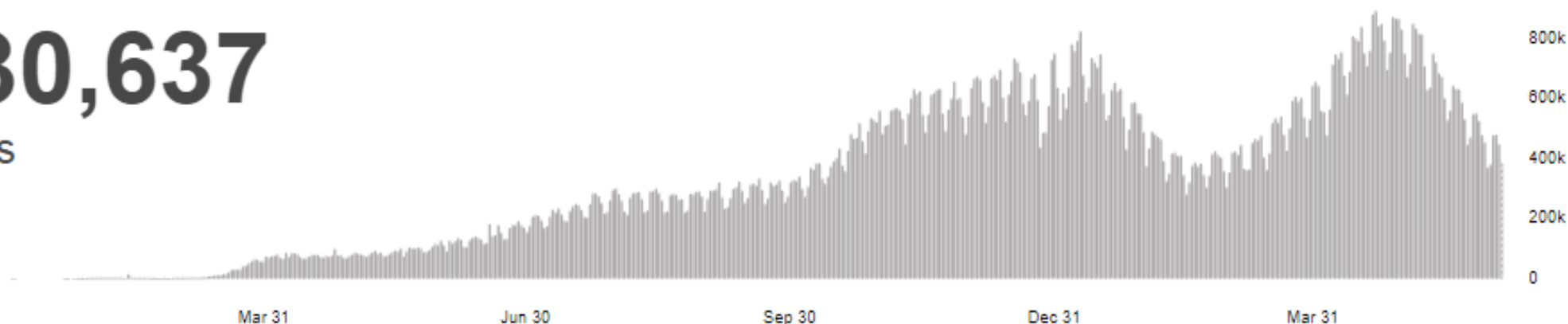


Daily

Weekly

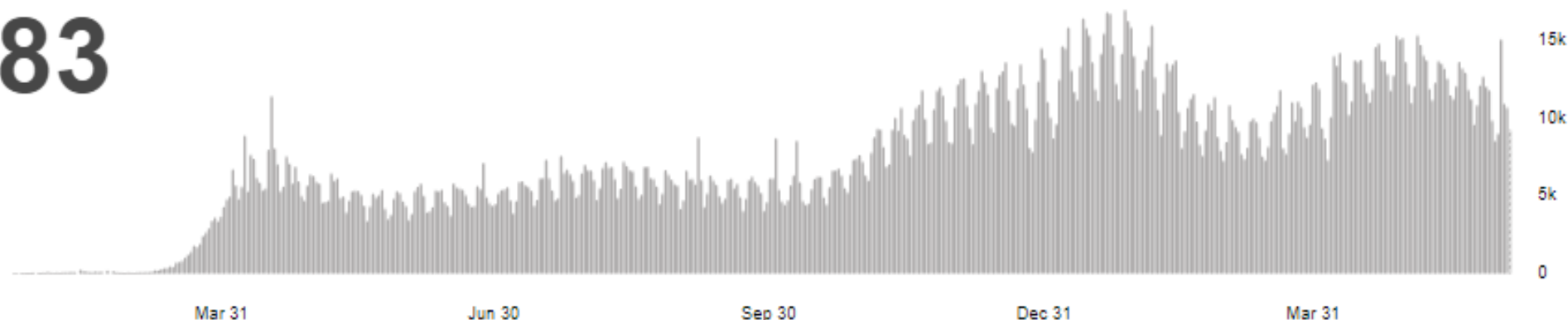
172,630,637

confirmed cases




3,718,683

deaths



Source: World Health Organization

 Data may be incomplete for the current day or week.

- 欧米は、2021年1月初旬をピークとして、新型コロナの新規感染者数が大幅に減少。ワクチン接種の効果が出ている。
- ただし、変異種が次々に発見されているため、油断するとまた蔓延しかねない。
- 日本ではオリンピック、日本政府、企業、学校がリスク。
- 新型コロナ用ワクチンの安全性は、完全に確認されたわけではない。臨床試験が短すぎ、接種が始まってから時間がたっていない。
- とりあえず、世界の株式市場は「アフターコロナ」に向けた動きに移行。
- 「オリンピック危機」を想定し、国際分散投資を考えるべき。

●テック株、成長株に投資するなら、引き続きアメリカ上場企業に注目したい。

- ✓ アメリカは成長株、テック株の宝庫。
- ✓ 1株から投資できる。多くの銘柄が1株数千円から数万円で買える。数十万円でまともなポートフォリオが組める。
- ✓ 企業の成長意識と株価意識が高い。
- ✓ 運用資金が大きく、運用競争が厳しい。
- ✓ 日本では値高株の多くが株式分割をしない。私（日本の個人投資家）があなた（日本の株式市場と日本株）を想うほど、あなたは私を想ってくれない。ならば、お別れしてもいいのでは？

株式投資に最低でいくらかかるのか

日本	
東京エレクトロン	485
アドバンテスト	104
レーザーテック	233
ディスコ	340
SCREENホールディングス	108
信越化学工業	195
SUMCO	27
ソニー	110
合計	1,602

アメリカ	
TSMC (ADR)	1.3027
インテル	0.6253
マイクロン・テクノロジー	0.9130
AMD	0.8892
エヌビディア	7.6641
アプライド・マテリアルズ	1.5244
ASMLホールディング	7.4480
ラムリサーチ	7.1429
KLA	3.4552
シノプシス	2.7891
アップル	1.3722
マイクロソフト	2.7336
アマゾン・ドット・コム	34.9478
合計	72.8074

単位：万円

注1：日本株、アメリカ株とも2021年6月4日終値。端数は切り上げ。手数料を含まない。

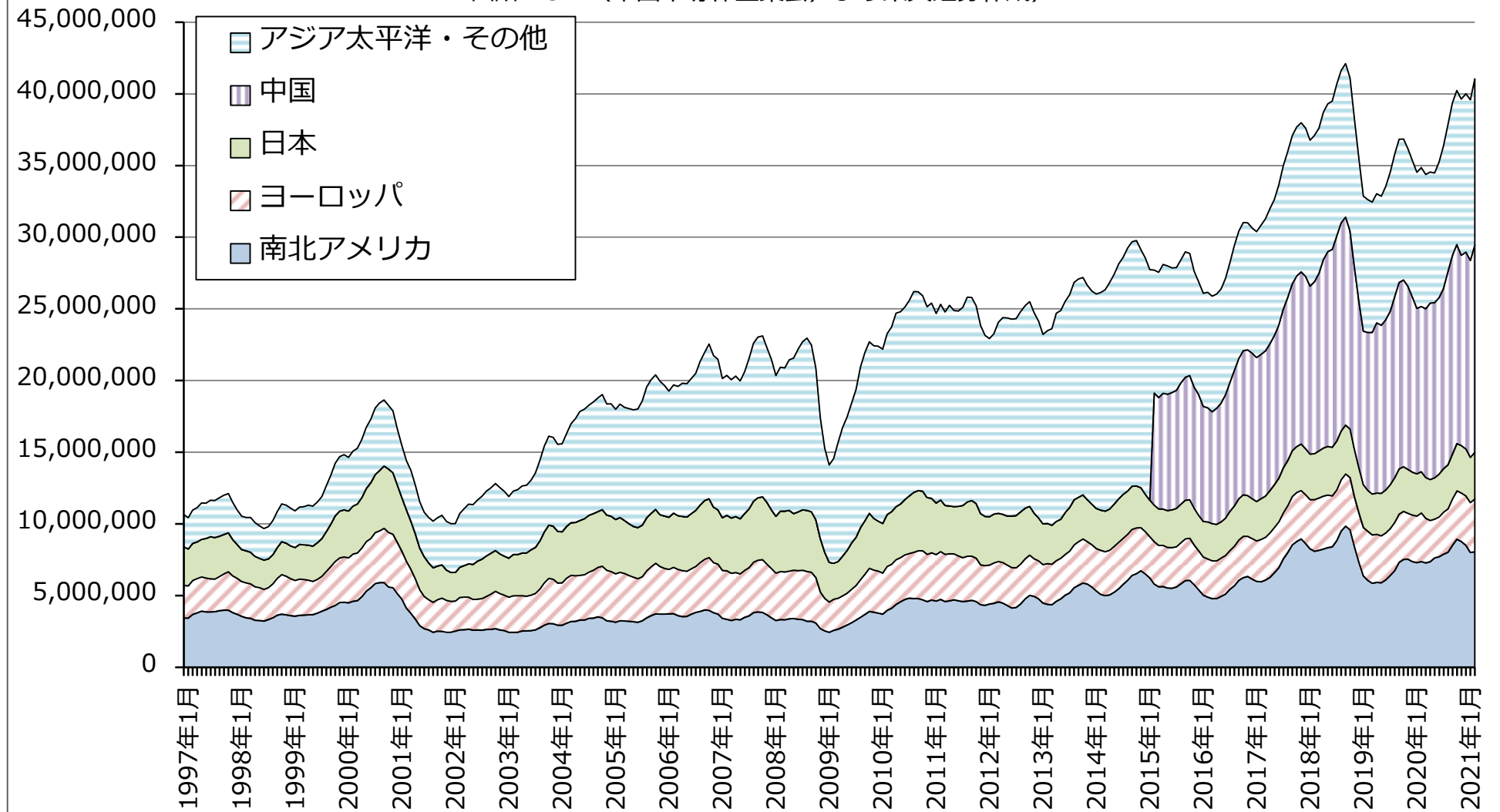
注2：1ドル=109円で換算。

2. 半導体・半導体製造装置

世界半導体出荷金額（3カ月移動平均）

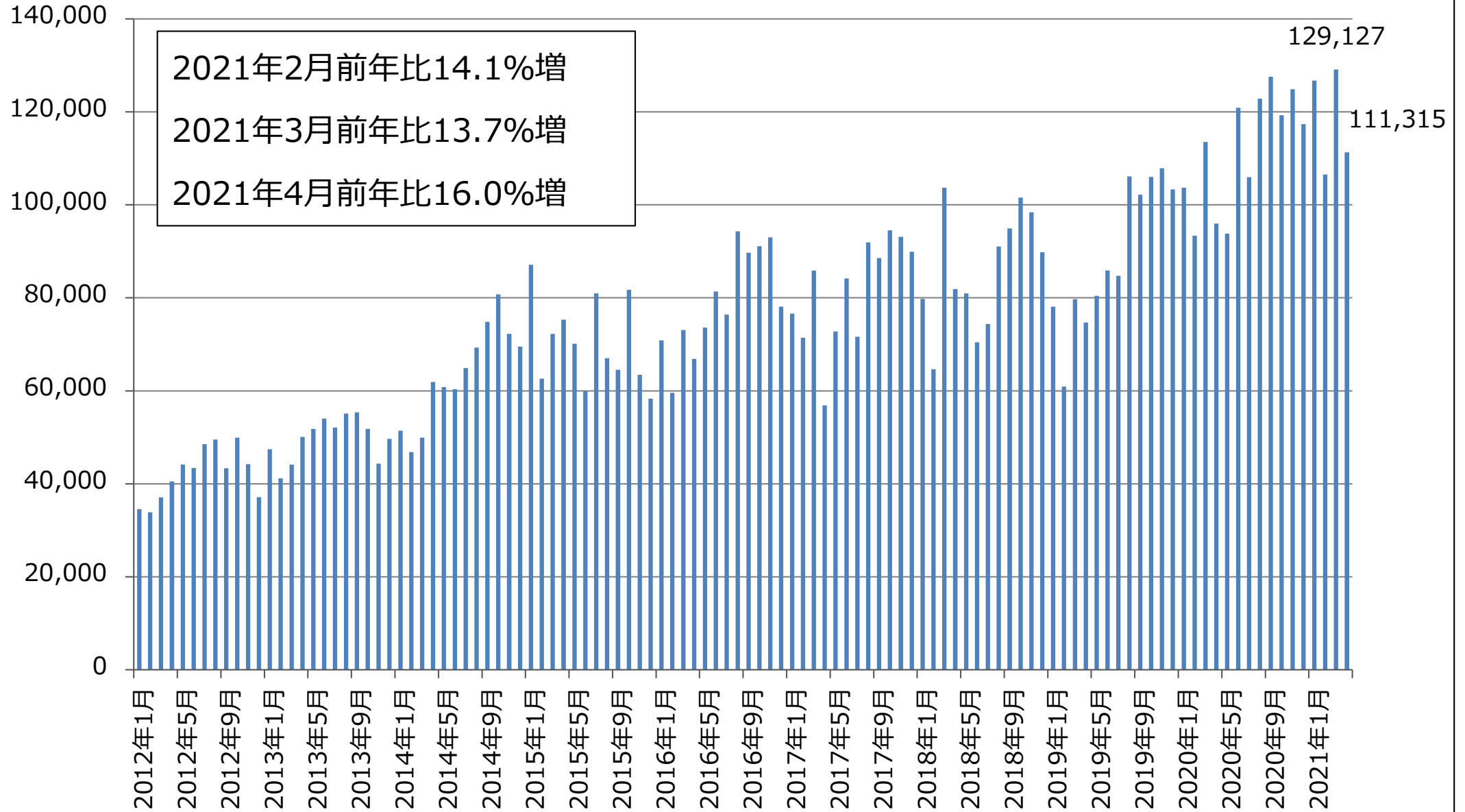
（単位：1,000ドル、注：2015年3月から「アジア太平洋・その他」から「中国」を分離、

出所：SIA（米国半導体工業会）より楽天証券作成）



TSMCの月次売上高

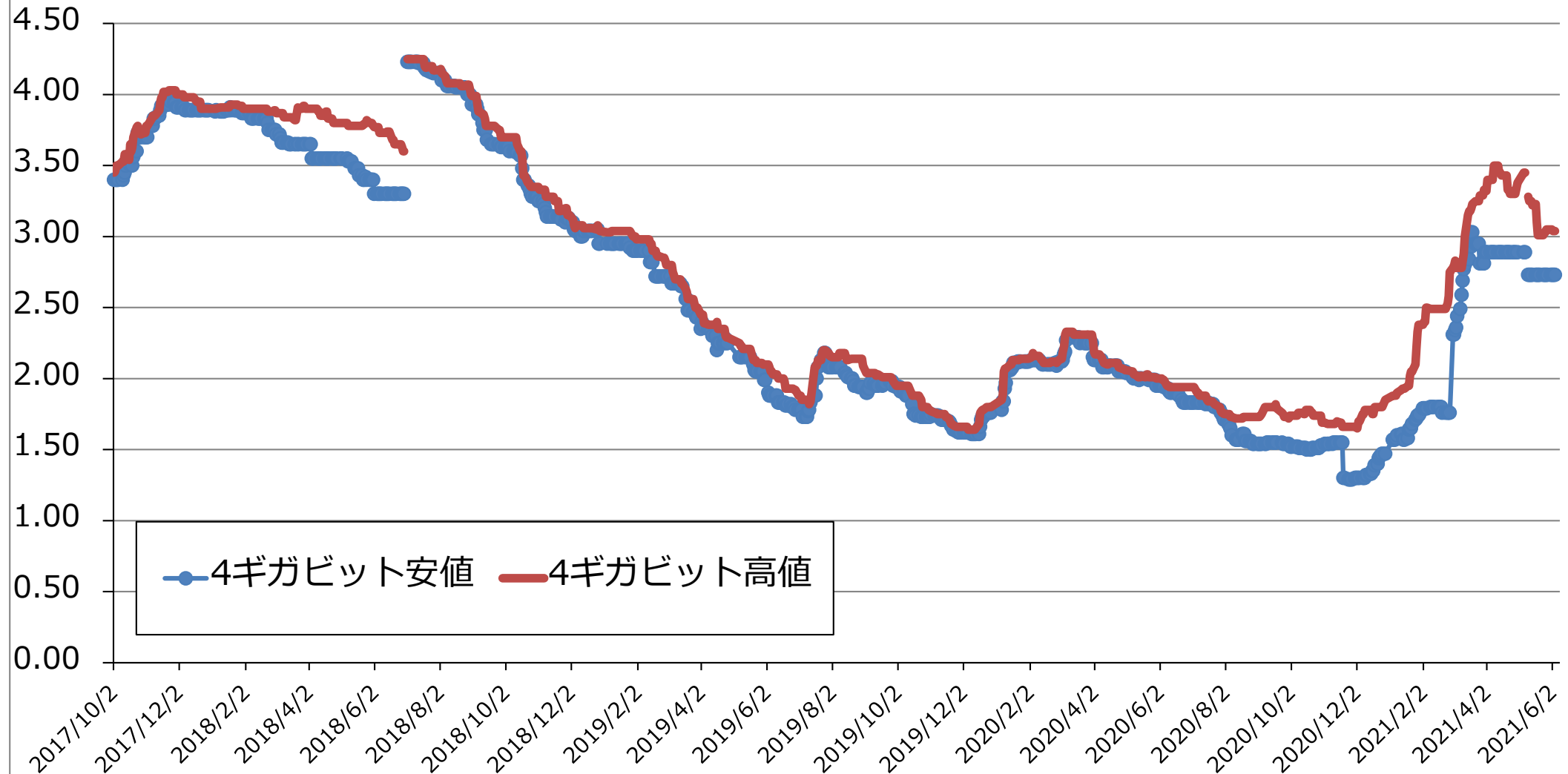
(単位：100万台湾ドル、出所：会社資料より楽天証券作成)



DRAMのスポット市況

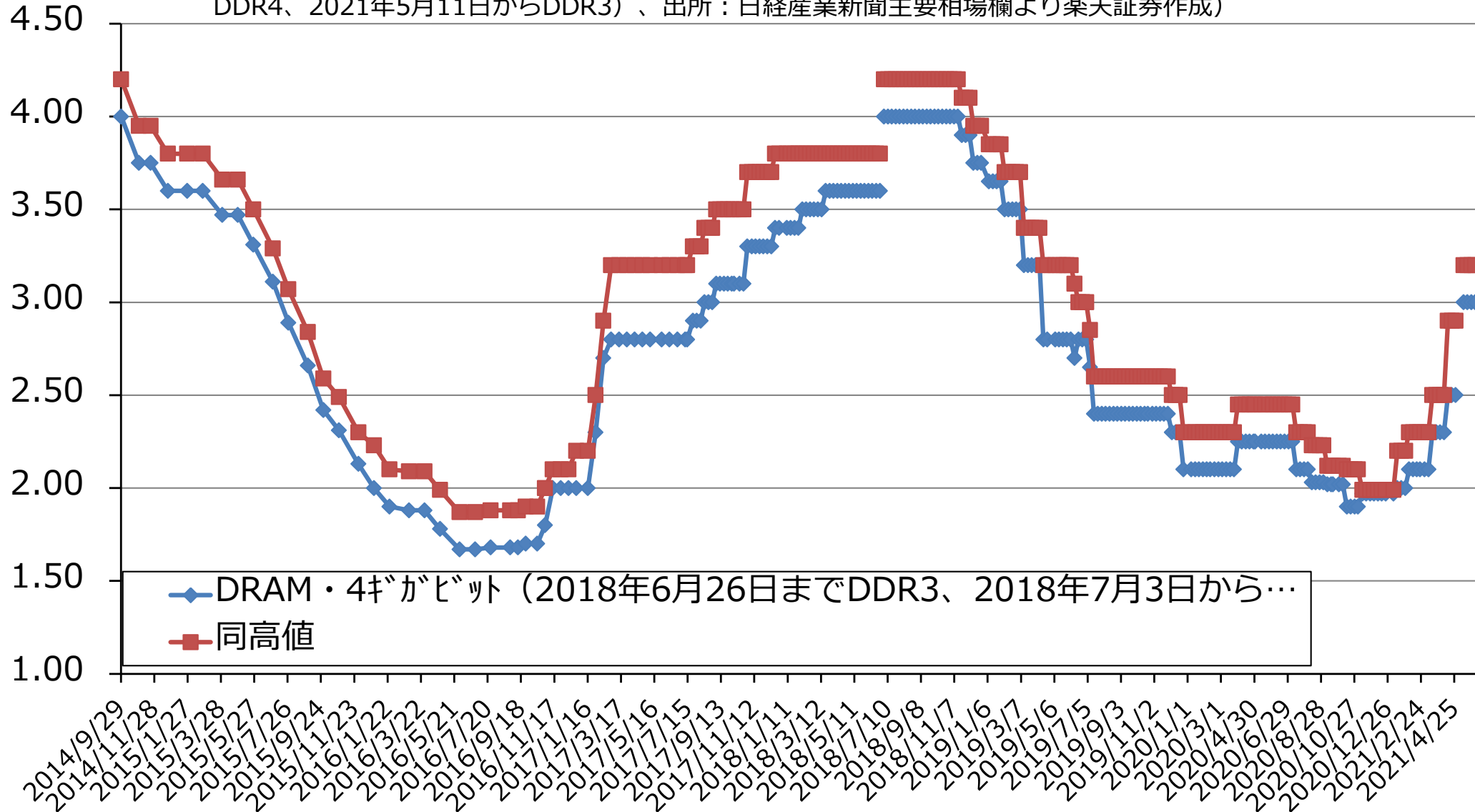
(単位：ドル、小口渡し、現金、出所：日本経済新聞主要相場欄より楽天証券作成、

注：4ギガビット品は、2018年6月29日までDDR3型、2018年6月30日～2021年5月7日はDDR4型、2021年5月10日からDDR3型。)



DRAMの市況

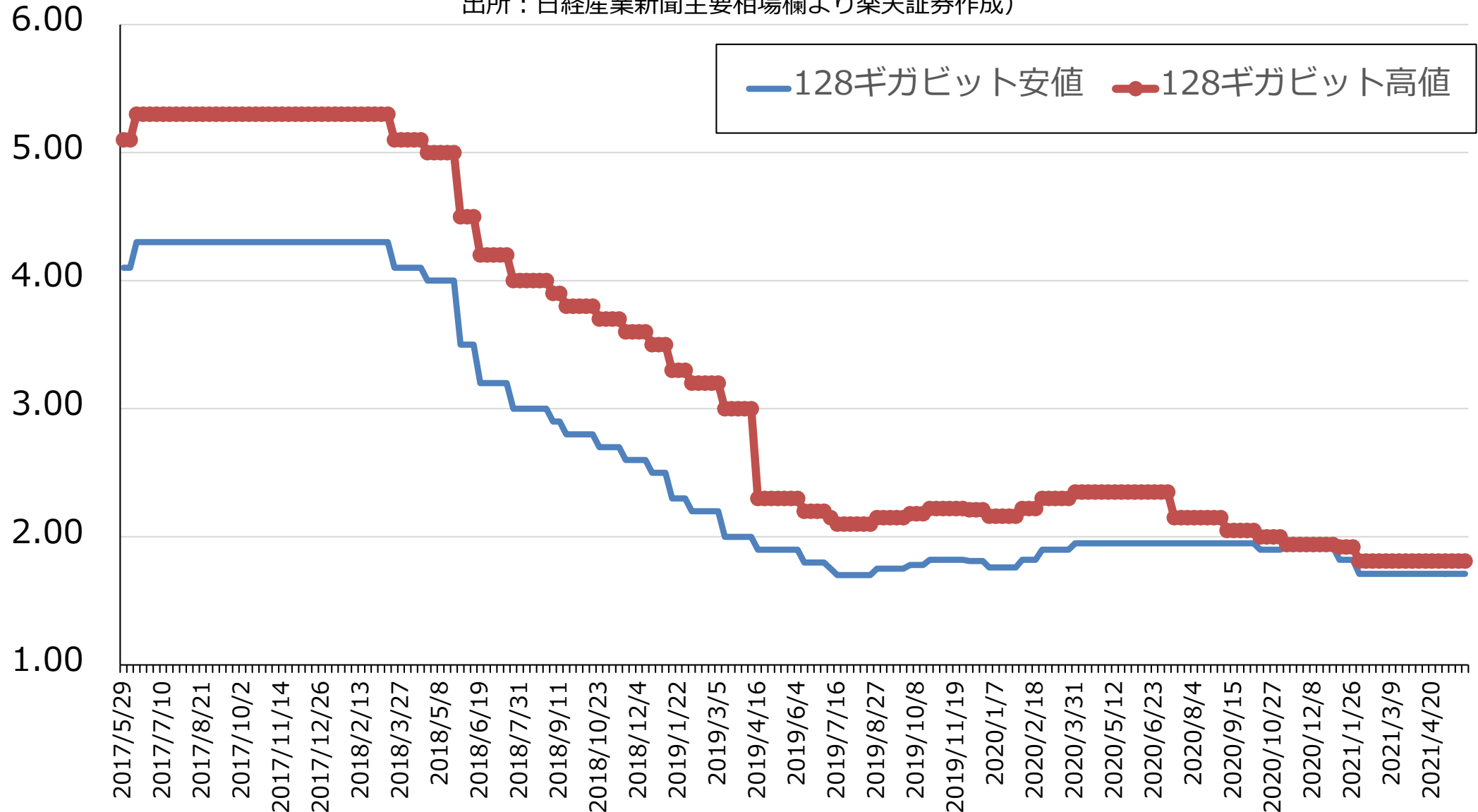
(単位：ドル、国内大口需要家渡し、4ギガビット (2018年6月26日までDDR3、2018年7月3日からDDR4、2021年5月11日からDDR3)、出所：日経産業新聞主要相場欄より楽天証券作成)



NAND型フラッシュメモリの市況（2017年5月29日から）

（単位：ドル、国内大口需要家渡し、TLC（注：2017年5月30日付で従来の多値品がTLCに変更された）、

出所：日経産業新聞主要相場欄より楽天証券作成）



●半導体の需要分野

✓ 大型コンピュータ→パソコン

✓ 携帯電話→スマートフォン

✓ **通信**・放送（基地局など）

✓ **データセンター**（サーバー（CPU、DRAM）、SSD（NAND型フラッシュメモリ））、エッジコンピューティング

✓ ファクトリーオートメーション、ロボット

✓ 自動車（→電気自動車と（完全）自動運転）

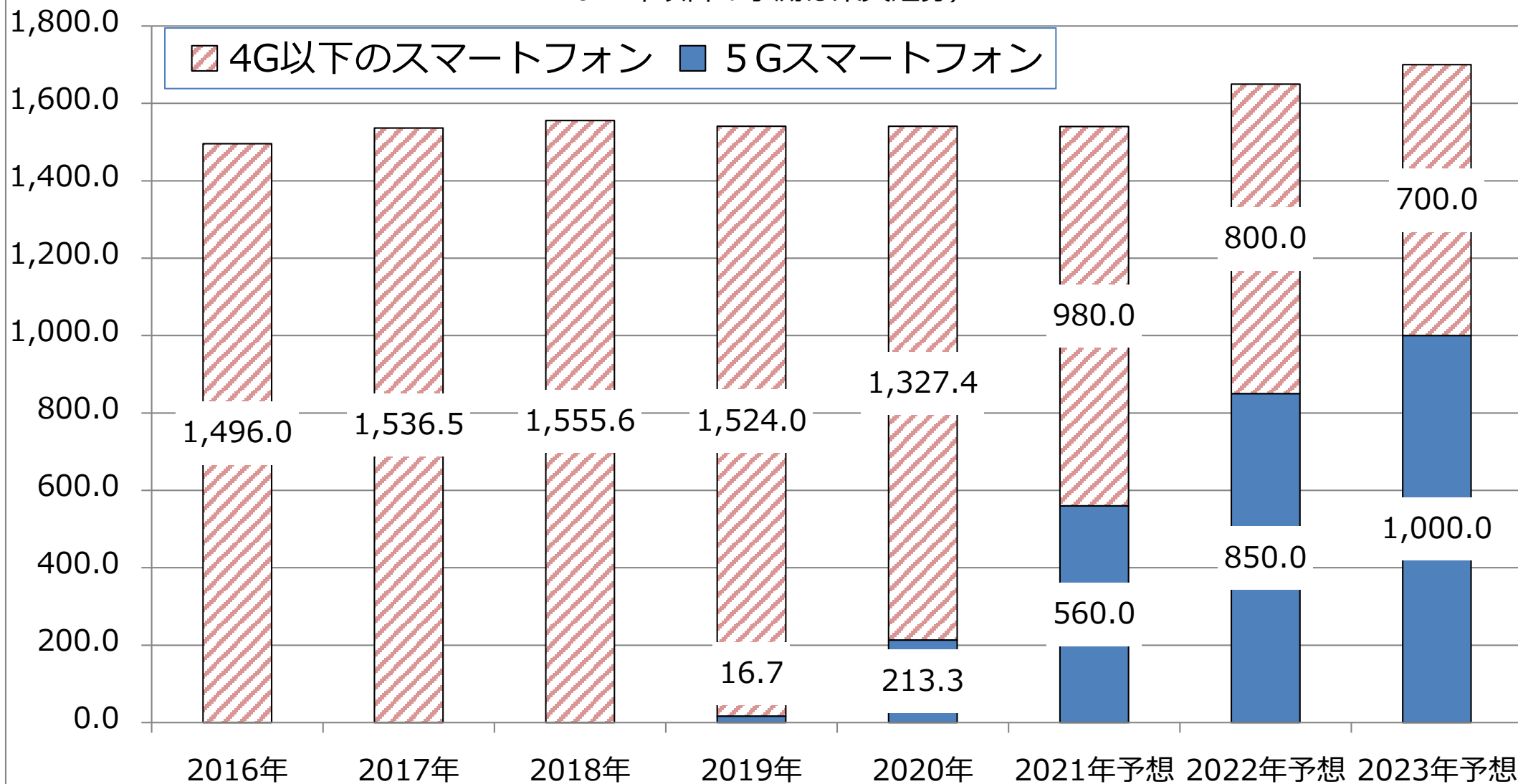
✓ 家電、**エンタテインメント**、**ゲーム機**、その他

✓ **軍事**

5Gスマートフォンの世界販売台数

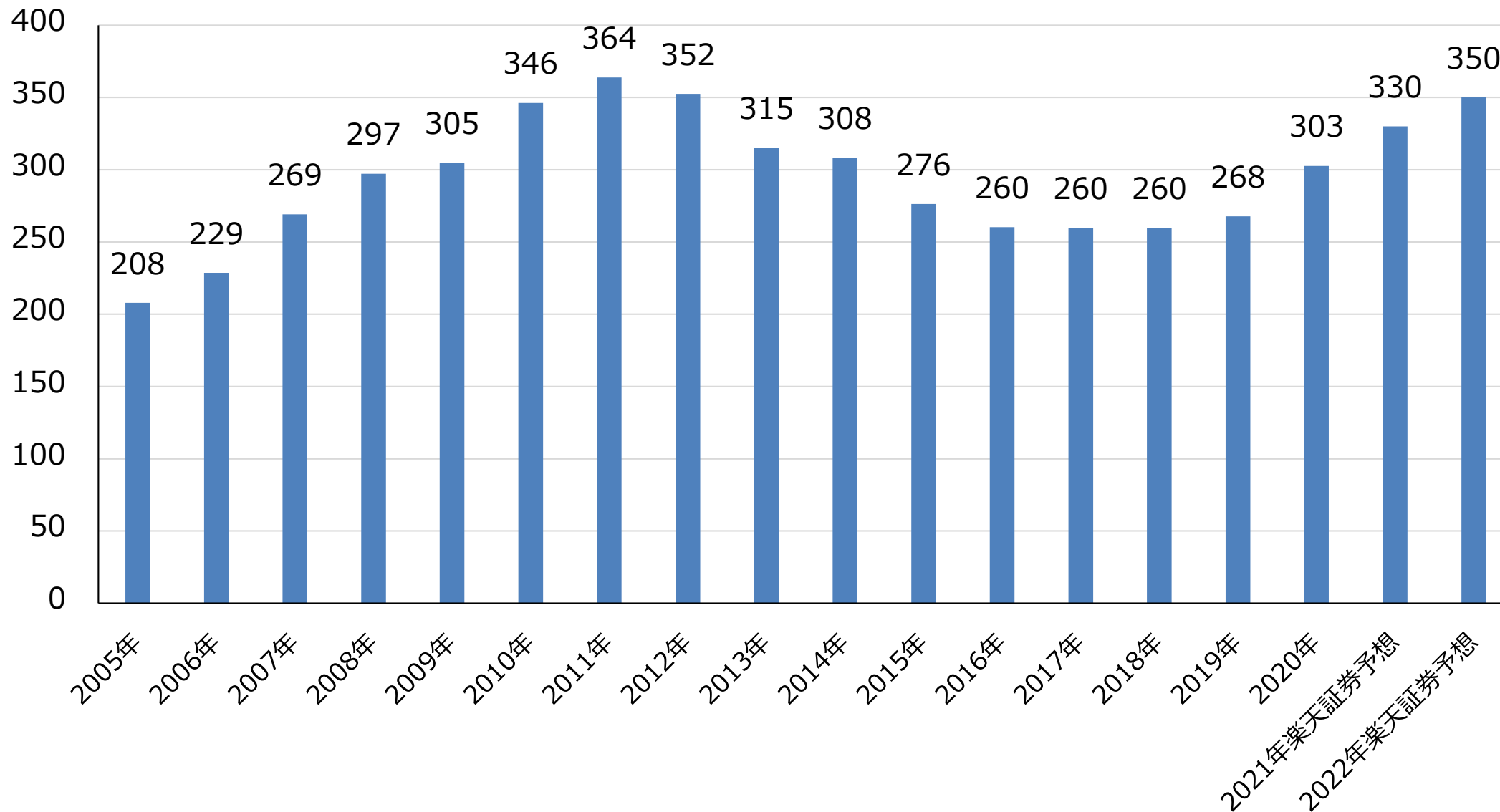
(単位：100万台、出所：2016～2020年はガートナープレスリリースによる。

2021年以降の予測は楽天証券)



パソコンの世界出荷台数

(単位：100万台、暦年ベース、出所：IDCプレスリリースより楽天証券作成)



日本と世界の半導体関連企業（主要企業のみ）

分野	海外	日本
大手デバイスメーカー（ファウンドリ）	TSMC サムスン UMC	
大手デバイスメーカー（ロジック）	インテル AMD エヌビディア テキサス・インスツルメンツ オン・セミコンダクター クアルコム NXP	ソニー ルネサスエレクトロニクス
大手デバイスメーカー（メモリ）	サムスン SKハイニックス マイクロン・テクノロジー	キオクシア（未上場）
半導体製造装置	アプライドマテリアルズ ASMLホールディング ラム・リサーチ テラダイン KLA	東京エレクトロン アドバンテスト レーザーテック SCREENホールディングス ディスコ
EDA	シノプシス ケイデンス・デザイン・システムズ メンター・グラフィックス（未上場）	
シリコンウェハ（高級品、準高級品）	シルトロニック	信越化学工業 SUMCO

出所：楽天証券作成

注：シルトロニックはフランクフルト中心に欧州市場に上場。

日本と世界のIT、電子部品、ゲーム・エンタテインメント企業（主要企業のみ）

分野	海外	日本
IT	アップル マイクロソフト アマゾン・ドット・コム	日本電気 富士通 アンリツ
電子部品		村田製作所 TDK アルプスアルパイン
ゲーム・エンタテインメント	アクティビジョン・ブリザード エレクトロニック・アーツ テイクツー・インタラクティブ ウォルト・ディズニー ライブ・ネイション・エンタテインメント ネットフリックス	任天堂 ソニー カプコン バンダイナムコホールディングス アミューズ 東映アニメーション 東宝

出所：楽天証券作成

主な半導体デバイスメーカー

- ✓ **TSMC** : 世界最大の半導体受託生産会社。通信からコンピューティングに拡大中。
- ✓ **エヌビディア** : パソコン、サーバー用GPU大手。AI用GPUが拡大中。アーム買収が成功すればCPUに進出。
- ✓ **AMD** : パソコン用CPU、GPUでインテルを追撃中。2021~2022年に5ナノ進出という観測がある。
- ✓ **インテル** : IDM (Integrated Device Manufacturer) の大手。パソコン用、サーバー用CPUの最大手だが、近年はAMDに押されている。2023年に現在構築中の7ナノラインの生産を開始する予定だが、21年、22年は10ナノの増強でしのぐ見通し。ファウンドリ事業に進出する計画。
- ✓ **マイクロン・テクノロジー** : メモリ大手。DRAMに強い。

TSMCの業績

	2019年12月期	2020年12月期	2021年12月期 楽天証券予想 (前回)	2021年12月期 楽天証券予想 (今回)	2022年12月期 楽天証券予想 (前回)	2022年12月期 楽天証券予想 (今回)
売上高	1,069,985	1,339,255	1,600,000	1,600,000	2,080,000	2,080,000
前年比	3.7%	25.2%	19.5%	19.5%	30.0%	30.0%
営業利益	372,701	566,784	680,000	680,000	950,000	950,000
営業利益率	34.8%	42.3%	42.5%	42.5%	45.7%	45.7%
前年比	-2.8%	52.1%	20.0%	20.0%	39.7%	39.7%
当期純利益	345,264	517,885	621,000	621,000	868,000	868,000
前年比	-1.7%	50.0%	19.9%	19.9%	39.8%	39.8%
EPS	13.32	19.97	23.95	23.95	33.47	33.47
配当	9.5	10.0	11.0	11.0	16.0	16.0
PER	44.7	29.8	24.8	24.8	17.8	17.8

株価 595.00 台湾ドル (2021年6月4日)

株価 (NYSE ADR) 119.51 米ドル (2021年6月4日)

時価総額 15,428,350 百万台湾ドル (2021年6月4日)

発行済株数 (完全希薄化後) 25,930 百万株

単位：百万台湾ドル (1台湾ドル=3.84円、0.035ドル)、台湾ドル、%、倍

出所：会社資料より楽天証券作成。

注1：当期純利益は親会社株主に帰属する当期純利益。

注2：TSMCは台湾市場に株式を、ニューヨーク市場にADRを上場している。ここでは台湾市場の株価によってPERと時価総額を計算した。

TSMCの用途別売上高

用途別売上高：構成比	2020年1-3月期	2020年4-6月期	2020年7-9月期	2020年10-12月期	2021年1-3月期
スマートフォン	49%	47%	46%	51%	45%
ハイパフォーマンスコンピューティング（HPC）	30%	33%	37%	31%	35%
I oT	9%	8%	9%	7%	9%
自動車	4%	4%	2%	3%	4%
デジタル民生機器	5%	5%	3%	4%	4%
その他	3%	3%	3%	4%	3%
合計	100%	100%	100%	100%	100%

用途別売上高：前年比	2020年1-3月期	2020年4-6月期	2020年7-9月期	2020年10-12月期	2021年1-3月期
スマートフォン	48.1%	34.7%	14.2%	9.7%	7.2%
ハイパフォーマンスコンピューティング（HPC）	46.9%	32.9%	55.2%	21.8%	36.1%
I oT	82.6%	28.9%	21.6%	-0.3%	16.7%
自動車	13.6%	3.1%	-39.2%	-14.5%	16.7%
デジタル民生機器	1.4%	7.4%	-27.0%	51.9%	-6.7%
その他	-14.8%	-3.3%	-8.8%	51.9%	16.7%
合計	42.0%	28.9%	21.6%	14.0%	16.7%

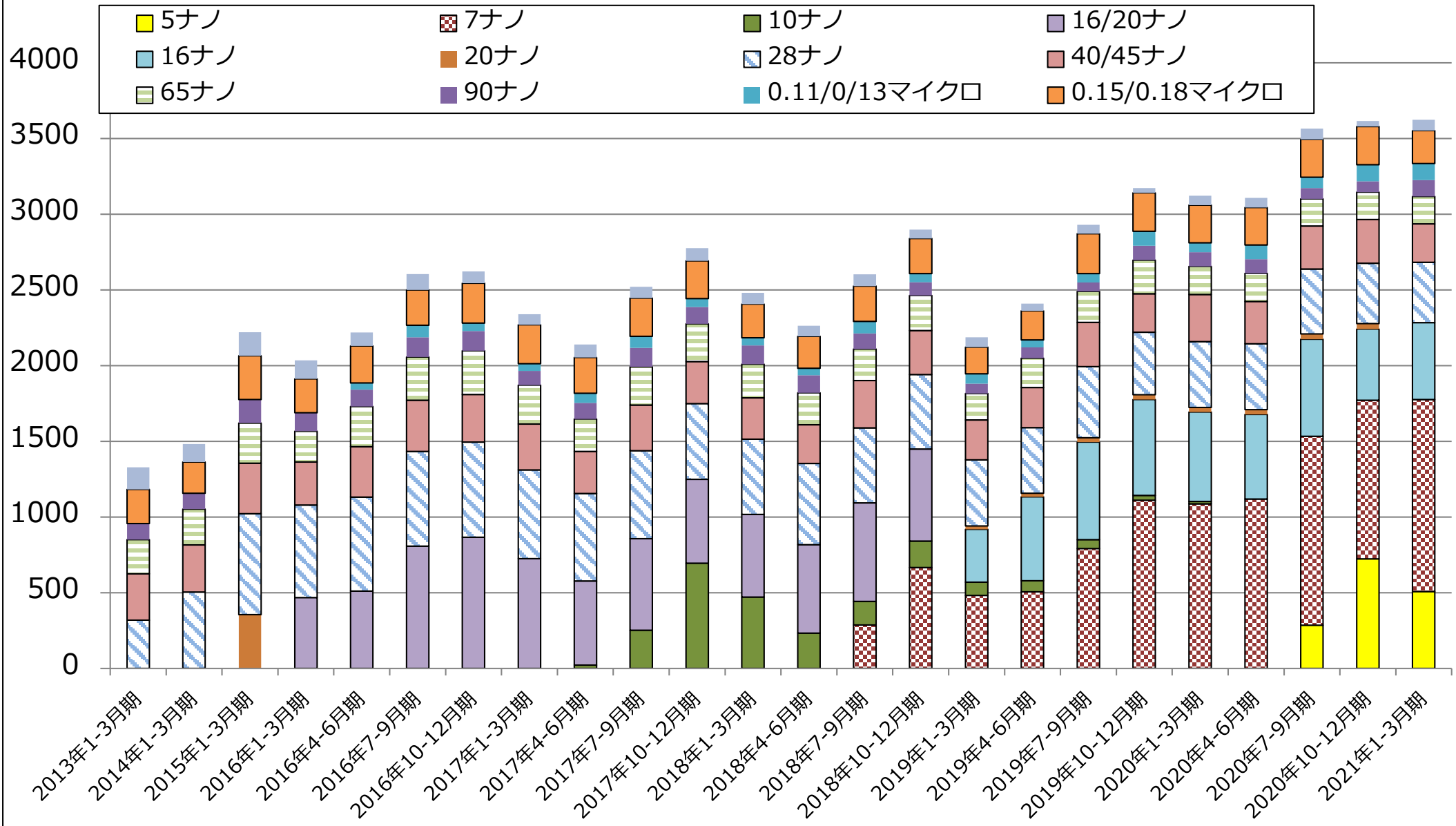
単位：億台湾ドル、%

出所：会社資料より楽天証券作成

注：用途別売上高と前年比は会社公表の構成比より楽天証券試算。

TSMCのテクノロジー別売上高

(単位：億台湾ドル、出所：会社資料より楽天証券計算)



インテル、AMD、エヌビディアの四半期売上高

	インテル	前年比	AMD	前年比
2017年1-3月期	14,796		1,178	
2017年4-6月期	14,763		1,151	
2017年7-9月期	16,149		1,584	
2017年10-12月期	17,053		1,340	
2018年1-3月期	16,066	8.6%	1,647	39.8%
2018年4-6月期	16,962	14.9%	1,756	52.6%
2018年7-9月期	19,163	18.7%	1,653	4.4%
2018年10-12月期	18,657	9.4%	1,491	11.3%
2019年1-3月期	16,061	0.0%	1,272	-22.8%
2019年4-6月期	16,505	-2.7%	1,531	-12.8%
2019年7-9月期	19,190	0.1%	1,801	9.0%
2019年10-12月期	20,209	8.3%	2,127	42.7%
2020年1-3月期	19,828	23.5%	1,786	40.4%
2020年4-6月期	19,728	19.5%	1,932	26.2%
2020年7-9月期	18,333	-4.5%	2,801	55.5%
2020年10-12月期	19,978	-1.1%	3,244	52.5%
2021年1-3月期	19,673	-0.8%	3,445	92.9%

	エヌビディア	前年比
2017年2-4月期	1,937	
2017年5-7月期	2,230	
2017年8-10月期	2,636	
2017年11月-2018年1月期	2,911	
2018年2-4月期	3,207	65.6%
2018年5-7月期	3,123	40.0%
2018年8-10月期	3,181	20.7%
2018年11月-2019年1月期	2,205	-24.3%
2019年2-4月期	2,220	-30.8%
2019年5-7月期	2,579	-17.4%
2019年8-10月期	3,014	-5.2%
2019年11月-2020年1月期	3,105	40.8%
2020年2-4月期	3,080	38.7%
2020年5-7月期	3,866	49.9%
2020年8-10月期	4,726	56.8%
2020年11月-2021年1月期	5,003	61.1%
2021年2-4月期	5,661	83.8%

単位：百万ドル

出所：会社資料より楽天証券作成

エヌビディアの業績

	2020年1月期	2021年1月期	2022年1月期 楽天証券予想 (前回)	2022年1月期 楽天証券予想 (今回)	2023年1月期 楽天証券予想 (前回)	2023年1月期 楽天証券予想 (今回)
売上高	10,918	16,675	25,000	26,000	34,000	32,000
前年比	-6.8%	52.7%	49.9%	55.9%	36.0%	23.1%
営業利益	2,846	4,532	7,500	9,000	11,000	12,500
営業利益率	26.1%	27.2%	30.0%	34.6%	32.4%	39.1%
前年比	-25.2%	59.2%	65.5%	98.6%	46.7%	38.9%
当期純利益	2,796	4,332	6,750	7,920	9,900	11,000
前年比	-32.5%	54.9%	55.8%	82.8%	46.7%	38.9%
EPS	4.42	6.85	10.68	12.53	15.66	17.41
配当	0.64	0.64	1.00	1.20	1.50	1.60
PER	158.9	102.6	65.8	56.1	44.9	40.4

株価 703.13 ドル (2021年6月4日)

時価総額 436,644 百万ドル (2021年6月4日)

発行済株数 632 百万株 (完全希薄化後)

発行済株数 621 百万株 (完全希薄化前)

単位：百万ドル、%、倍

出所：会社資料より楽天証券作成。

注1：当期純利益は親会社株主に帰属する当期純利益。

注2：EPSは完全希薄化後 (Diluted) 発行済株数で計算。ただし、時価総額は完全希薄化前 (Basic) で計算。

エヌビディアの市場別売上高（四半期）

	2021年1月期1Q	2021年1月期2Q	2021年1月期3Q	2021年1月期4Q	2022年1月期1Q
ゲーミング	1,339	1,654	2,271	2,495	2,760
プロフェッショナル映像	307	203	236	307	372
データセンター	1,141	1,752	1,900	1,903	2,048
自動車	155	111	125	145	154
OEMその他	138	146	194	153	327
合計	3,080	3,866	4,726	5,003	5,661
前年比	2021年1月期1Q	2021年1月期2Q	2021年1月期3Q	2021年1月期4Q	2022年1月期1Q
ゲーミング	26.9%	26.0%	36.9%	67.3%	106.1%
プロフェッショナル映像	15.4%	-30.2%	-27.2%	-7.3%	21.2%
データセンター	80.0%	167.5%	161.7%	96.6%	79.5%
自動車	-6.6%	-46.9%	-22.8%	-11.0%	-0.6%
OEMその他	39.4%	31.5%	35.7%	0.7%	137.0%
合計	38.7%	49.9%	56.8%	61.1%	83.8%

単位：百万ドル、%

出所：会社資料より楽天証券作成

アドバンスト・マイクロ・デバイシスの業績

	2019年12月期	2020年12月期	2021年12月期 会社予想 (前回)	2021年12月期 会社予想 (今回)	2021年12月期 楽天証券予想 (前回)	2021年12月期 楽天証券予想 (今回)	2022年12月期 楽天証券予想 (前回)	2022年12月期 楽天証券予想 (今回)
売上高	6,731	9,763	13,400	14,600	14,000	15,000	19,000	20,000
前年比	4.0%	45.0%	37.3%	49.5%	43.4%	53.6%	35.7%	33.3%
営業利益	631	1,369			2,300	3,200	3,600	4,600
営業利益率	9.4%	14.0%			16.4%	21.3%	18.9%	23.0%
前年比	39.9%	117.0%			68.0%	133.7%	56.5%	43.8%
当期純利益	341	2,490			1,960	2,690	3,060	3,860
前年比	1.2%	630.2%			-21.3%	8.0%	56.1%	43.5%
EPS	0.28	2.02			1.59	2.19	2.49	3.14
配当	0.00	0.00			0.00	0.00	0.00	0.00
PER	294.5	40.3			51.2	37.3	32.8	26.0

株価 81.58 ドル (2021年6月4日)

時価総額 98,957 百万ドル (2021年6月4日)

発行済株数 1,231 百万株 (完全希薄化後)

発行済株数 1,213 百万株 (完全希薄化前)

単位：百万ドル、%、倍

出所：会社資料より楽天証券作成。

注1：当期純利益は親会社株主に帰属する当期純利益。

注2：EPSは完全希薄化後 (Diluted) 発行済株数で計算。ただし、時価総額は完全希薄化前 (Basic) で計算。

AMD : セグメント別業績 (四半期)

	2020年12月期 1Q	2Q	3Q	4Q	2021年12月期 1Q
コンピューティング&グラフィックス					
売上高	1,438	1,367	1,667	1,960	2,100
前年比	73.0%	45.4%	30.6%	17.9%	46.0%
営業利益	262	200	384	420	485
営業利益率	18.2%	14.6%	23.0%	21.4%	23.1%
前年比	1537.5%	809.1%	114.5%	16.7%	85.1%
エンタープライズ・組み込み・セミカスタム					
売上高	348	565	1,134	1,284	1,345
前年比	-21.1%	-4.4%	116.0%	176.1%	286.5%
営業利益	-26	33	141	243	277
営業利益率	-7.5%	5.8%	12.4%	18.9%	20.6%
前年比	-138.2%	-62.9%	131.1%	440.0%	黒転

単位：百万ドル、%

出所：会社資料より楽天証券作成

マイクロン・テクノロジーの業績

	2018年8月期	2019年8月期	2020年8月期	2021年8月期 楽天証券予想 (今回)	2022年8月期 楽天証券予想 (今回)
売上高	30,391	23,406	21,435	27,300	34,200
前年比	49.5%	-23.0%	-8.4%	27.4%	25.3%
営業利益	14,994	7,376	3,003	5,800	10,000
営業利益率	49.3%	31.5%	14.0%	21.2%	29.2%
前年比	155.5%	-50.8%	-59.3%	93.1%	72.4%
当期純利益	14,135	6,313	2,687	5,200	8,770
前年比	177.8%	-55.3%	-57.4%	93.5%	68.7%
EPS	12.36	5.52	2.35	4.55	7.67
配当	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
PER	6.8	15.2	35.7	18.4	10.9

株価 (NASDAQ) 83.76 ドル (2021年6月4日)

時価総額 93,811 百万ドル (2021年6月4日)

発行済株数 1,144 百万株(希薄化後)

発行済株数 1,120 百万株(希薄化前)

単位：100万ドル、%

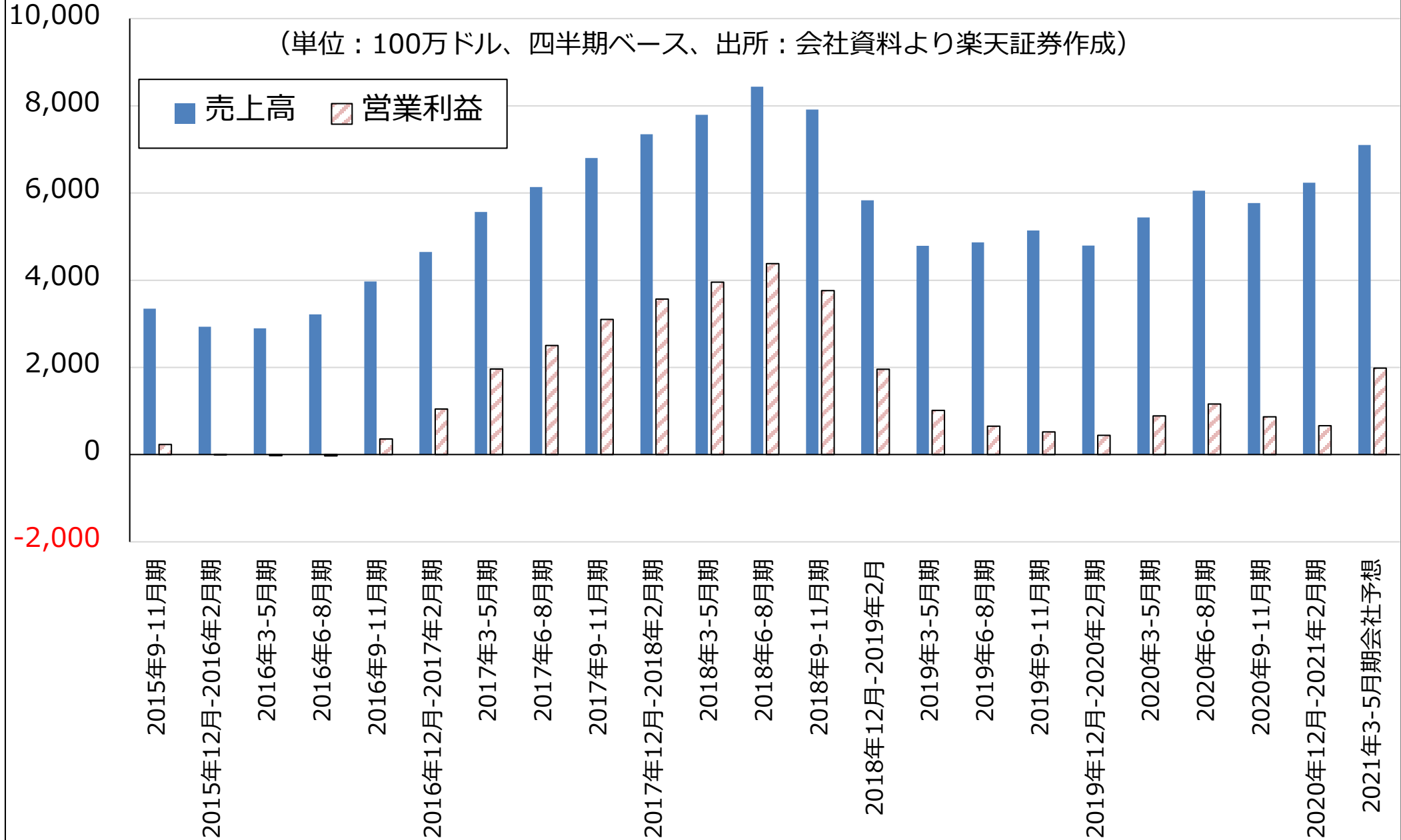
出所：会社資料より楽天証券作成。

注1：当期純利益は親会社株主に帰属する当期純利益。

注2：EPSは完全希薄化後（Diluted）発行済株数で計算。ただし、時価総額は完全希薄化前（Basic）で計算。

マイクロン・テクノロジーの売上高と営業利益

(単位：100万ドル、四半期ベース、出所：会社資料より楽天証券作成)



半導体製造装置

- 半導体は製造方法が複雑で、独自の「半導体製造装置」を使う。半導体（デバイス）業界とともに、半導体製造装置業界は重要な投資対象である。
- シリコンウェハを薄く切って、回路を焼き付ける「前工程」と、回路を焼き付けたウェハをチップに切って、組立てて検査する「後工程」に分かれる。
- 半導体設備投資の70～80%が前工程。

- **3ナノの生産能力が5ナノに匹敵するか上回る可能性がある。半導体設備投資が長期ブームになる可能性がある。**
- **半導体設備投資の重要テーマ**
 - ✓ 2020年：10ナノ、7ナノ増強、5ナノ量産投資、NAND投資再開
 - ✓ 2021年：10ナノ、7ナノ、5ナノ増強、3ナノ初期投資、DRAM投資再開、NANDも一定の投資
 - ✓ 2022年：5ナノ増強、3ナノ量産投資、メモリ投資も継続か
 - ✓ 2023年：5ナノ、3ナノ増強、2ナノ初期投資
 - ✓ NAND型フラッシュメモリは多層化が進む（64層→96層→128層）。DRAMは微細化と高速化が進む（DDR4→DDR5）。
- **最終需要で期待されるのは、5Gスマホ、高性能パソコン、高性能サーバー（エッジコンピューティング）、高性能ゲーム機など。将来的には、EV+完全自動運転、工場の自動化。**

大手半導体メーカーの設備投資

	TSMC (億米ドル)	前年比	インテル (億米ドル)	前年比	サムスン（半導体部門） (兆ウォン)	前年比
2014年12月期	95.22		101.05		14.0	
2015年12月期	81.23	-14.7%	73.26	-27.5%	14.7	5.0%
2016年12月期	101.90	25.4%	96.25	31.4%	13.2	-10.2%
2017年12月期	108.60	6.6%	117.78	22.4%	27.3	106.8%
2018年12月期	104.60	-3.7%	151.81	28.9%	23.7	-13.2%
2019年12月期	149.00	42.4%	162.13	6.8%	22.6	-4.6%
2020年12月期	172.40	15.7%	142.59	-12.1%	32.9	45.6%
2021年12月期会社予想	300.00	74.0%	190~200	33.2~40.3%		
2021年12月期楽天証券予想	300.00	74.0%	200.00	40.3%	40.0	21.6%
2022年12月期楽天証券予想	340.00	13.3%	220.00	10.0%	45.0	12.5%

出所：各社会社資料、報道より楽天証券作成

注：1ウォン=0.1円、1ウォン=0.00089ドル。

半導体製造装置の主要製品市場シェア(2020年): 1

前工程	
コータ/デベロッパ	①東京エレクトロン 87%、②セメス 7%、③SCREENホールディングス 5%
ドライエッチング装置 (プラズマエッチングその他)	①ラムリサーチ 47%、②東京エレクトロン 27%、③アプライド・マテリアルズ 17%、④日立ハイテク 3%、⑤セメス 3%
ALD (原子層堆積) 成膜装置	①ASMI 46%、②東京エレクトロン 29%、③ラムリサーチ 10%、④ウォニックIPS 7%、⑤ジェソン 3%、⑥アプライド・マテリアルズ 3%
CVD	①東京エレクトロン 42%、②KOKUSAI ELECTRIC 30%、③ラムリサーチ 17%、④アプライド・マテリアルズ 8%、⑤ユージンテック 2%
プラズマCVD	①アプライド・マテリアルズ 49%、②ラムリサーチ 34%、③ウォニックIPS 8%、④テス 4%、⑤ASMI 3%
PVD	①アプライド・マテリアルズ 87%、②アルバック 5%、③KLA 3%
酸化/拡散成膜装置	①東京エレクトロン 48%、②KOKUSAI ELECTRIC 35%、③ASMI 11%、④ナウラ 6%
CMP装置	①アプライド・マテリアルズ 64%、②荏原製作所 29%、
洗浄装置 (枚葉式)	①SCREENホールディングス 38%、②東京エレクトロン 19%、③セメス 19%、④ラムリサーチ 18%、⑤ACMリサーチ 5%
洗浄装置 (バッチ式)	①SCREENホールディングス 70%、②東京エレクトロン 15%、③ナウラ 8%
ウェハプローバ(ウェハの検査機器)	①東京エレクトロン 45%、②東京精密 43%、③セミックス 6%、④セメス 2%
露光装置 : EUV	①ASML 100%
同 : ArF液浸	①ASML 92%、②ニコン 8%
同 : KrF	①ASML 77%、②キヤノン 20%、③ニコン 3%
同 : i線	①キヤノン 70%、②ASML 23%、③ニコン 7%
マスク欠陥検査装置	①レーザーテック 60% (EUV用は100%)、②KLA 40%
シリコンウェハ欠陥検査装置 (量産用)	①KLA 100%

出所：会社資料、報道、ヒアリングより楽天証券作成。一部楽天証券推定。

半導体製造装置の主要製品市場シェア(2020年):2

後工程	
メモリ・テスト	①アドバンテスト 56%、②テラダイン 30~35%、③ユニテスト、ワイアイケイ、エスコン
SoCテスト	①アドバンテスト 38%、②テラダイン 50~55%、③コヒュー
ダイサ (ウェハをチップに切り出す)	①ディスコ 80%、②東京精密、ADT
ボンダー (ICチップとリードフレームを接着する)	新川、キューリック・アンド・ソファ、芝浦メカトロニクスなど

出所：会社資料、報道、ヒアリングより楽天証券作成。一部楽天証券推定。

半導体製造装置の主要銘柄

- ✓ **東京エレクトロン**：世界第3位の半導体製造装置メーカー。エッチング、成膜、コータ/デベロッパで高いシェアを持つ。
- ✓ **アドバンテスト**：半導体テストで世界トップ。5G半導体用テストで先行。2021年は5G（ミリ波対応）テストに期待。
- ✓ **レーザーテック**：マスク、マスクブランクス欠陥検査装置で世界トップ。2021年夏～秋に、3ナノ用EUV露光装置の仕様（ペリクル有りか無しか）が決まると思われる。その後EUV光を使ったEUV用マスク欠陥検査装置の本格出荷開始か。
- ✓ **SCREENホールディングス**：ウェハ洗浄装置で世界トップ。
- ✓ **ディスコ**：ダイサ、グラインダで世界トップ。業績は世界の半導体工場の稼働率に依存する。

- ✓ **ASMLホールディング**：EUV露光装置の独占企業。
- ✓ **アプライドマテリアルズ**：世界最大の半導体製造装置メーカー。プラズマCVD、PVDなど高シェア製品が多い。
- ✓ **ラムリサーチ**：前工程専門。メモリに強い。NANDのエッチング工程で高シェア製品を持つ。汎用半導体向けにも注力。
- ✓ **KLA**：半導体用検査装置の最大手。半導体量産ライン用シリコンウェハ欠陥検査装置でシェア100%。
- ✓ **シノプシス**：EDA最大手。EDAの大手3社は全てアメリカの会社で、EDAを使わなければロジック半導体の設計は出来ない。

東京エレクトロンの業績

	2019年3月期	2020年3月期	2021年3月期	2022年3月期 会社予想 (今回)	2022年3月期 楽天証券予想 (前回)	2022年3月期 楽天証券予想 (今回)	2023年3月期 楽天証券予想 (前回)	2023年3月期 楽天証券予想 (今回)
売上高	1,278,240	1,127,286	1,399,102	1,700,000	1,680,000	1,760,000	1,960,000	2,150,000
前年比	13.0%	-11.8%	24.1%	21.5%	20.1%	25.8%	16.7%	22.2%
営業利益	310,571	237,292	320,685	442,000	402,000	460,000	490,000	600,000
営業利益率	24.3%	21.0%	22.9%	26.0%	23.9%	26.1%	25.0%	27.9%
前年比	10.5%	-23.6%	35.1%	37.8%	25.4%	43.4%	21.9%	30.4%
経常利益	321,662	244,979	322,103	442,000	402,000	460,000	490,000	600,000
前年比	14.6%	-23.8%	31.5%	37.2%	24.8%	42.8%	21.9%	30.4%
当期純利益	248,228	185,206	242,941	330,000	302,000	343,000	368,000	447,000
前年比	21.5%	-25.4%	31.2%	35.8%	24.3%	41.2%	21.9%	30.3%
EPS	1,595.8	1,190.6	1,561.8	2,121.5	1,941.5	2,205.1	2,365.8	2,873.7
配当	758.0	588.0	781.0	1,061.0	971.0	1,103.0	1,183.0	1,437.0
PER (倍)	30.4	40.7	31.0	22.8	25.0	22.0	20.5	16.9

株価 48,450 円(2021/6/4)

発行済み株数 155,551 千株

時価総額 7,536,446 百万円(2021/6/4)

単位：百万円、円

出所：会社資料より楽天証券作成

注1：発行済み株数は自己株式を除いたもの。

注2：当期純利益は親会社株主に帰属する当期純利益。

レーザーテックの業績

	2019年6月期	2020年6月期	2021年6月期 会社予想 (前回)	2021年6月期 会社予想 (今回)	2021年6月期 楽天証券予想 (前回)	2021年6月期 楽天証券予想 (今回)	2022年6月期 楽天証券予想 (前回)	2022年6月期 楽天証券予想 (今回)	2023年6月期 楽天証券予想 (前回)	2023年6月期 楽天証券予想 (今回)
売上高	28,769	42,572	62,000	62,000	62,000	62,000	88,000	88,000	116,000	126,000
前年比	35.4%	48.0%	45.6%	45.6%	45.6%	45.6%	41.9%	41.9%	31.8%	43.2%
営業利益	7,941	15,062	20,000	20,000	20,000	20,000	31,000	31,000	46,000	51,000
営業利益率	27.6%	35.4%	32.3%	32.3%	32.3%	32.3%	35.2%	35.2%	39.7%	40.5%
前年比	39.7%	89.7%	32.8%	32.8%	32.8%	32.8%	55.0%	55.0%	48.4%	64.5%
経常利益	7,834	15,115	20,000	20,000	20,000	20,000	31,000	31,000	46,000	51,000
前年比	37.3%	92.9%	32.3%	32.3%	32.3%	32.3%	55.0%	55.0%	48.4%	64.5%
当期純利益	5,933	10,823	14,000	14,000	14,000	14,000	21,700	21,700	32,200	35,700
前年比	35.9%	82.4%	29.4%	29.4%	29.4%	29.4%	55.0%	55.0%	48.4%	64.5%
EPS	65.8	120.0	155.2	155.2	155.2	155.2	240.6	240.6	357.1	395.9
配当	47.0	42.5	55.0	55.0	55.0	55.0	85.0	85.0	125.0	138.0
PER (倍)	352.9	193.5	149.6	149.6	149.6	149.6	96.5	96.5	65.0	58.7

株価 23,220 円(2021/6/4)

発行済み株数 90,178 千株

時価総額 2,093,933 百万円(2021/6/4)

単位：百万円、円

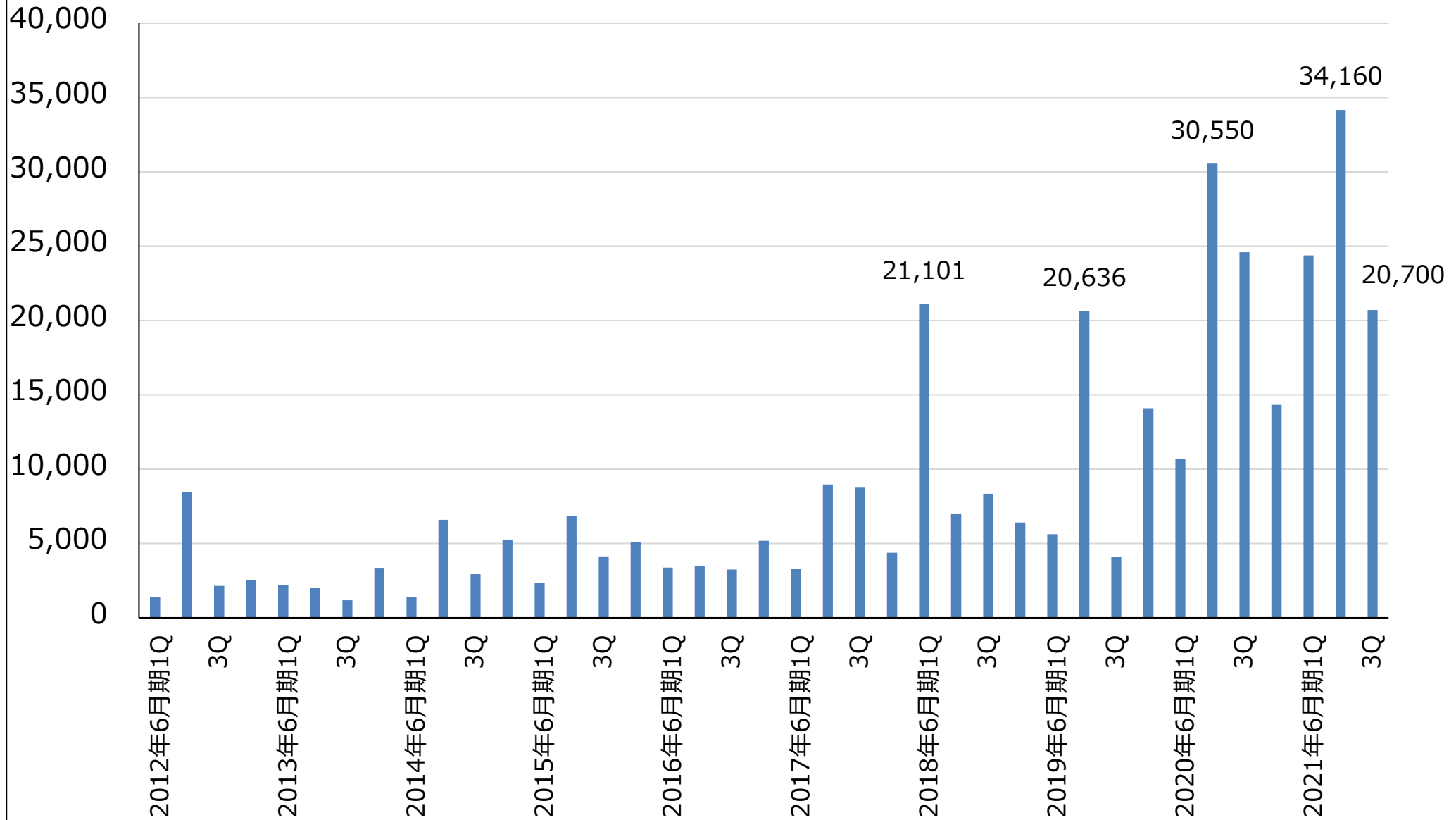
出所：会社資料より楽天証券作成

注1：当期純利益は親会社の所有者に帰属する当期純利益。

注2：発行済み株数は自己株式を除いたもの。

レーザーテックの全社受注高

(単位：百万円、四半期ベース、出所：会社資料より楽天証券作成)



アドバンテストの業績

	2019年3月期	2020年3月期	2021年3月期	2022年3月期 会社予想 (今回)	2022年3月期 楽天証券予想 (前回)	2022年3月期 楽天証券予想 (今回)	2023年3月期 楽天証券予想 (前回)	2023年3月期 楽天証券予想 (今回)
売上高	282,456	275,894	312,789	350,000	360,000	370,000	410,000	430,000
前年比	36.3%	-2.3%	13.4%	11.9%	15.1%	18.3%	13.9%	16.2%
営業利益	64,662	58,708	70,726	85,000	89,000	94,000	110,000	118,000
営業利益率	22.9%	21.3%	22.6%	24.3%	24.7%	25.4%	26.8%	27.4%
前年比	164.1%	-9.2%	20.5%	20.2%	25.8%	32.9%	23.6%	25.5%
税引前利益	66,211	58,574	69,618	85,000	89,000	94,000	110,000	118,000
前年比	172.7%	-11.5%	18.9%	22.1%	27.8%	35.0%	23.6%	25.5%
当期利益	56,993	53,532	69,787	64,000	66,700	70,800	82,500	88,800
前年比	214.8%	-6.1%	30.4%	-8.3%	-4.4%	1.5%	23.7%	25.4%
EPS	290.1	272.5	355.3	325.8	339.6	360.4	420.0	452.1
配当	92.0	82.0	118.0	---	102.0	108.0	126.0	136.0
PER (倍)	35.6	37.9	29.0	31.7	30.4	28.6	24.6	22.8

株価 10,320 円(2021/6/4)

発行済み株数 196,435 千株

時価総額 2,027,209 百万円(2021/6/4)

単位：百万円、円

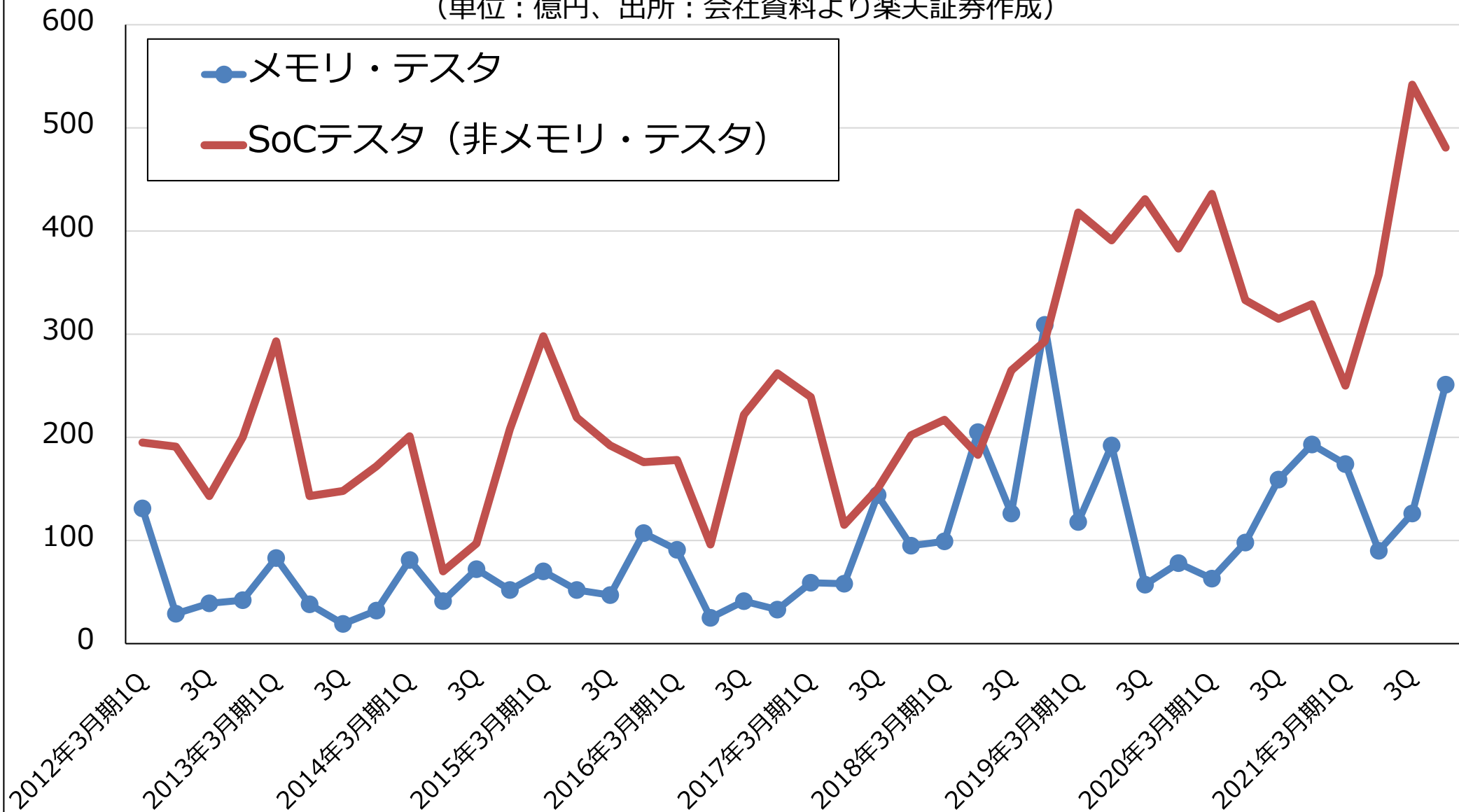
出所：会社資料より楽天証券作成

注1：当期利益は親会社の所有者に帰属する当期利益。

注2：発行済み株数は自己株式を除いたもの。

アドバンテストの半導体テスト受注動向

(単位：億円、出所：会社資料より楽天証券作成)



SCREENホールディングスの業績

	2019年3月期	2020年3月期	2021年3月期	2022年3月期 会社予想 (今回)	2022年3月期 楽天証券予想 (前回)	2022年3月期 楽天証券予想 (今回)	2023年3月期 楽天証券予想 (前回)	2023年3月期 楽天証券予想 (今回)
売上高	364,234	323,249	320,322	372,500	347,000	373,000	373,000	418,000
前年比	7.3%	-11.3%	-0.9%	16.3%	8.3%	16.4%	7.5%	12.1%
営業利益	29,645	12,561	24,492	37,500	29,000	37,500	36,000	48,000
営業利益率	8.1%	3.9%	7.6%	10.1%	8.4%	10.1%	9.7%	11.5%
前年比	-30.6%	-57.6%	95.0%	53.1%	18.4%	53.1%	24.1%	28.0%
経常利益	29,279	11,636	22,720	34,500	26,000	34,500	33,000	45,000
前年比	-29.2%	-60.3%	95.3%	51.8%	14.4%	51.8%	26.9%	30.4%
当期純利益	18,059	5,010	15,164	24,000	17,300	24,000	22,000	31,300
前年比	-36.7%	-72.3%	202.7%	58.3%	14.1%	58.3%	27.2%	30.4%
EPS	387.8	107.6	325.7	515.4	371.5	515.4	472.5	672.2
配当	97.0	30.0	90.0	155.0	80.0	155.0	60.0	202.0
PER (倍)	27.7	99.9	33.0	20.9	28.9	20.9	22.8	16.0

株価 10,750 円(2021/6/4)

発行済み株数 46,564 千株

時価総額 500,563 百万円(2021/6/4)

単位：百万円、円

出所：会社資料より楽天証券作成

注1：当期純利益は親会社株主に帰属する当期純利益。

注2：発行済み株数は自己株式を除いたもの。

SCREENホールディングス:セグメント別損益動向(通期ベース)

	2019年3月期	2020年3月期	2021年3月期	2022年3月期 会社予想 (今回)	2022年3月期 楽天証券予想 (前回)	2022年3月期 楽天証券予想 (今回)	2023年3月期 楽天証券予想 (前回)	2023年3月期 楽天証券予想 (今回)
S P E (半導体製造装置事業)								
売上高	2,525	2,305	2,355	2,850	2,650	2,850	2,900	3,300
前年比	11.2%	-8.7%	2.2%	21.0%	12.5%	21.0%	9.4%	15.8%
営業利益	258	161	259	400	330	400	400	510
営業利益率	10.2%	7.0%	11.0%	14.0%	12.5%	14.0%	13.8%	15.5%
前年比	-28.9%	-37.6%	60.9%	54.4%	27.4%	54.4%	21.2%	27.5%
GA (グラフィックアーツ機器事業)								
売上高	482	455	374	380	350	380	350	380
前年比	-9.7%	-5.6%	-17.8%	1.6%	-6.4%	1.6%	0.0%	0.0%
営業利益	11	14	5	5	0	5	0	5
営業利益率	2.3%	3.1%	1.3%	1.3%	0.0%	1.3%	0.0%	1.3%
前年比	-63.3%	27.3%	-64.3%	0.0%	---	0.0%	---	0.0%
FT (ディスプレイ製造装置及び成膜装置事業)								
売上高	492	351	347	350	340	350	340	350
前年比	8.8%	-28.7%	-1.1%	0.9%	-2.0%	0.9%	0.0%	0.0%
営業利益	37	-25	4	5	0	5	0	5
営業利益率	7.5%	-7.1%	1.2%	1.4%	0.0%	1.4%	0.0%	1.4%
前年比	-17.8%	赤転	黒転	25.0%	---	---	---	0.0%
P E (プリント基板関連機器事業)								
売上高	123	100	104	115	110	120	120	120
前年比	1.7%	-18.7%	4.0%	10.6%	5.8%	15.4%	9.1%	0.0%
営業利益	7	-2	7	10	5	10	5	10
営業利益率	5.7%	-2.0%	6.7%	8.7%	4.5%	8.3%	4.2%	8.3%
前年比	-30.0%	赤転	黒転	42.9%	-28.6%	42.9%	0.0%	0.0%

単位：億円

出所：会社資料より楽天証券作成

注：端数を切り捨てたため合計が合わない場合がある。

ASMLホールディングスの業績

	2019年12月期	2020年12月期	2021年12月期 楽天証券予想 (前回)	2021年12月期 楽天証券予想 (今回)	2022年12月期 楽天証券予想 (前回)	2022年12月期 楽天証券予想 (今回)
売上高	11,820	13,979	16,500	18,200	19,200	23,500
前年比	8.0%	18.3%	18.0%	30.2%	16.4%	29.1%
営業利益	2,791	4,052	5,400	6,000	6,800	8,500
営業利益率	23.6%	29.0%	32.7%	33.0%	35.4%	36.2%
前年比	-5.9%	45.2%	33.3%	48.1%	25.9%	41.7%
当期純利益	2,592	3,554	4,640	5,130	5,850	7,260
前年比	0.0%	37.1%	30.6%	44.3%	26.1%	41.5%
EPS	6.23	8.55	11.16	12.34	14.07	17.46
配当	2.40	2.75	3.30	3.70	4.20	5.20
PER	89.5	65.3	50.0	45.2	39.7	32.0

株価 (アムステルダム)	558.10 ユーロ (2021年6月4日)
株価 (NASDAQ)	683.30 米ドル (2021年6月4日)
時価総額	231,779 百万ユーロ (2021年6月4日)
発行済株数	415.8 百万株 (完全希薄化後)
発行済株数	415.3 百万株 (完全希薄化前)

単位：百万ユーロ、ユーロ、%、倍

出所：会社資料より楽天証券作成。

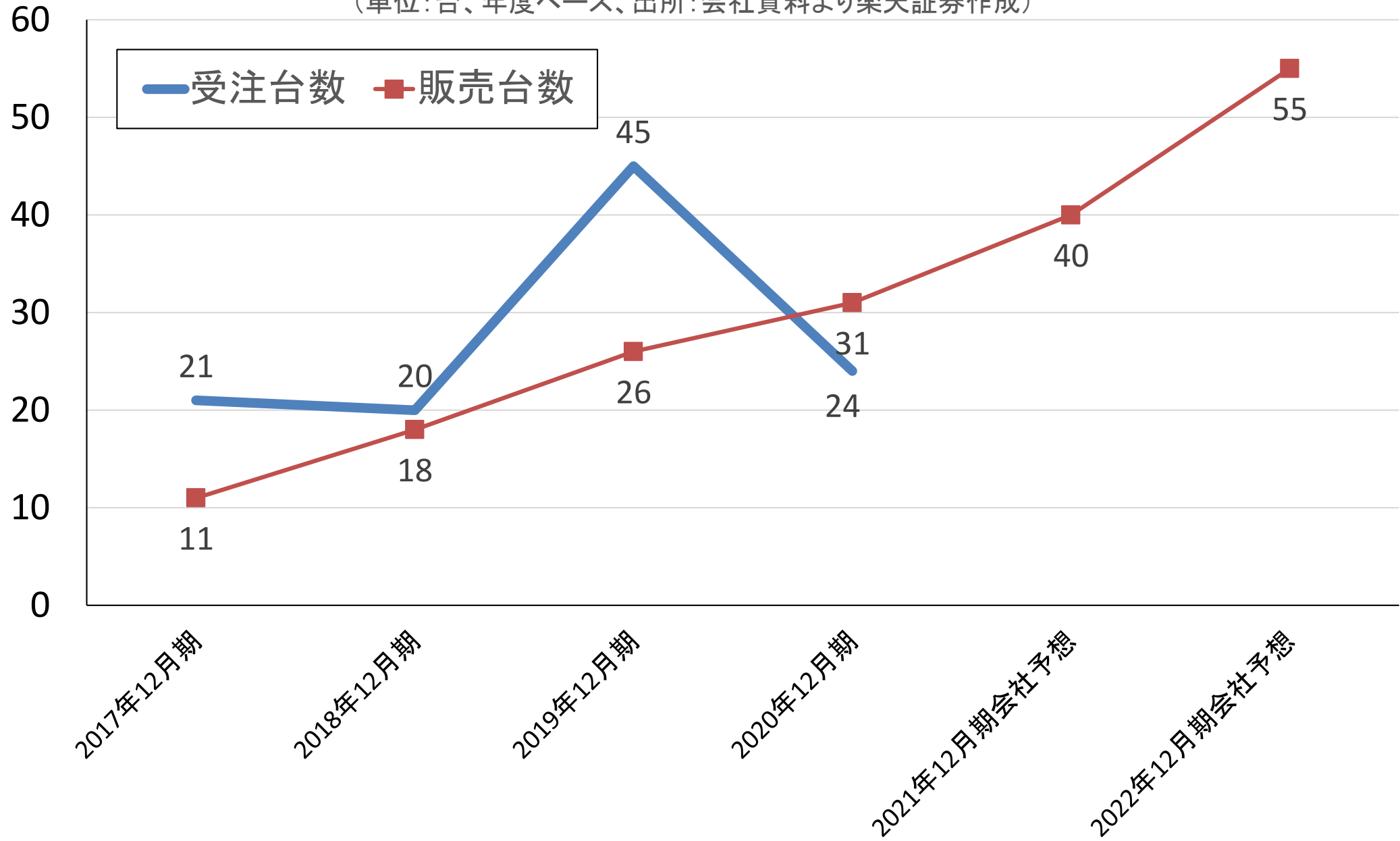
注1：当期純利益は親会社株主に帰属する当期純利益。

注2：EPSは完全希薄化後（Diluted）発行済株数で計算。ただし、時価総額は完全希薄化前（Basic）で計算。

注3：ASMLホールディングスはアムステルダム、NASDAQに上場しているが、ここではアムステルダム市場の株価でPERと時価総額を計算した。

ASMLのEUV露光装置：受注台数と販売台数

(単位：台、年度ベース、出所：会社資料より楽天証券作成)



アプライド・マテリアルズの業績

	2018年10月期	2019年10月期	2020年10月期	2021年10月期 楽天証券予想 (前回)	2021年10月期 楽天証券予想 (今回)	2022年10月期 楽天証券予想 (前回)	2022年10月期 楽天証券予想 (今回)
売上高	16,705	14,608	17,202	22,000	23,000	28,000	29,500
前年比	13.7%	-12.6%	17.8%	27.9%	33.7%	27.3%	28.3%
営業利益	4,491	3,350	4,365	6,100	6,400	8,400	8,700
営業利益率	26.9%	22.9%	25.4%	27.7%	27.8%	30.0%	29.5%
前年比	14.1%	-25.4%	30.3%	39.7%	46.6%	37.7%	35.9%
当期純利益	3,038	2,706	3,619	5,370	5,630	7,380	7,640
前年比	-13.7%	-10.9%	33.7%	48.4%	55.6%	37.4%	35.7%
EPS	3.28	2.92	3.90	5.79	6.07	7.96	8.24
配当	0.70	0.83	0.87	1.28	1.28	1.75	1.80
PER	42.7	47.9	35.8	24.1	23.0	17.6	17.0

株価 (NASDAQ) 139.85 ドル (2021年6月4日)

時価総額 128,382 百万ドル (2021年6月4日)

発行済株数 927 百万株(完全希薄化後)

発行済株数 918 百万株(完全希薄化前)

単位：百万ドル、ドル、%、倍

出所：会社資料より楽天証券作成。

注1：当期純利益は親会社株主に帰属する当期純利益。

注2：EPSは完全希薄化後 (Diluted) 発行済株数で計算。ただし、時価総額は完全希薄化前 (Basic) で計算。

ラムリサーチの業績

	2018年6月期	2019年6月期	2020年6月期	2021年6月期 会社予想 (今回)	2021年6月期 楽天証券予想 (今回)	2022年6月期 楽天証券予想 (今回)
売上高	11,077	9,654	10,045	14,231~14,731	14,700	19,000
前年比	38.2%	-12.8%	4.1%	41.7~46.7%	46.3%	29.3%
営業利益	3,213	2,465	2,674	4,316~4,556	4,500	6,000
営業利益率	29.0%	25.5%	26.6%	30.3~30.9%	30.6%	31.6%
前年比	68.9%	-23.3%	8.5%	61.4~70.4%	68.3%	33.3%
当期純利益	2,381	2,191	2,252	3,763~3,903	3,860	5,150
前年比	40.2%	-8.0%	2.8%	67.1~73.3%	71.4%	33.4%
EPS	16.47	15.15	15.57	26.02~26.99	26.69	35.61
配当	3.20	4.45	4.75		8.00	10.60
PER	39.8	43.3	42.1	23.9~24.8	24.6	18.4

株価 (NASDAQ) 655.31 ドル (2021年6月4日)

時価総額 93,497 百万ドル (2021年6月4日)

発行済株数 144.609 百万株(完全希薄化後)

発行済株数 142.676 百万株(完全希薄化前)

単位：百万ドル、ドル、%、倍

出所：会社資料より楽天証券作成。

注1：当期純利益は親会社株主に帰属する当期純利益。

注2：EPSは完全希薄化後 (Diluted) 発行済株数で計算。ただし、時価総額は完全希薄化前 (Basic) で計算。

KLAコーポレーションの業績

	2018年6月期	2019年6月期	2020年6月期	2021年6月期 会社予想 (今回)	2021年6月期 楽天証券予想 (前回)	2021年6月期 楽天証券予想 (今回)	2022年6月期 楽天証券予想 (前回)	2022年6月期 楽天証券予想 (今回)
売上高	4,037	4,569	5,806	6,749~6,949	6,900	6,940	8,000	8,440
前年比	16.0%	13.2%	27.1%	16.2~19.7%	18.8%	19.5%	15.9%	21.6%
営業利益	1,540	1,389	1,759		2,400	2,460	2,900	3,200
営業利益率	38.1%	30.4%	30.3%		34.8%	35.4%	36.3%	37.9%
前年比	20.7%	-9.8%	26.6%		36.4%	39.9%	20.8%	30.1%
当期純利益	802	1,176	1,217	1,939~2,075	2,070	2,070	2,500	2,690
前年比	-13.4%	46.6%	3.5%	59.3~70.5%	70.1%	70.1%	20.8%	30.0%
EPS	5.17	7.58	7.84	12.50~13.37	13.34	13.34	16.11	17.34
配当	2.68	3.00	3.45	---	3.60	3.60	4.40	4.70
PER	61.3	41.8	40.4	23.4~25.1	23.8	23.8	19.7	18.3

株価 316.99 ドル (2021年6月4日)

時価総額 48,753 百万ドル (2021年6月4日)

発行済株数 155.159 百万株 (完全希薄化後)

発行済株数 153.801 百万株 (完全希薄化前)

単位：百万ドル、%、倍

出所：会社資料より楽天証券作成。

注1：当期純利益は親会社株主に帰属する当期純利益。

注2：EPSは完全希薄化後（Diluted）発行済株数で計算。ただし、時価総額は完全希薄化前（Basic）で計算。

シノプシスの業績

	2019年10月期	2020年10月期	2021年10月期 会社予想 (前回)	2021年10月期 会社予想 (今回)	2021年10月期 楽天証券予想 (前回)	2021年10月期 楽天証券予想 (今回)	2022年10月期 楽天証券予想 (前回)	2022年10月期 楽天証券予想 (今回)
売上高	3,361	3,685	4,000~4,050	4,035~4,085	4,300	4,300	5,000	5,000
前年比	7.7%	9.6%	8.5~9.9%	9.5~10.9%	16.7%	16.7%	16.3%	16.3%
営業利益	520	620	766~771	794~799	900	900	1,200	1,200
営業利益率	15.5%	16.8%	19.0~19.2%	19.6~20.0%	20.9%	20.9%	24.0%	24.0%
前年比	44.4%	19.2%	23.5~24.4%	28.1~28.9%	45.2%	45.2%	33.3%	33.3%
当期純利益	532	664	669~708	710~750	830	830	1,100	1,100
前年比	22.9%	24.8%	0.8~6.6%	6.9~13.0%	25.0%	25.0%	32.5%	32.5%
EPS	3.39	4.23	4.26~4.51	4.52~4.77	5.28	5.28	7.00	7.00
配当	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
PER	75.6	60.5	56.5~59.8	53.4~56.3	48.4	48.4	36.5	36.5

株価 (NASDAQ) 255.88 ドル (2021年6月4日)

時価総額 39,079 百万ドル (2021年6月4日)

発行済株数 157.077 百万株(完全希薄化後)

発行済株数 152.725 百万株(完全希薄化前)

単位：百万ドル、ドル、%、倍

出所：会社資料より楽天証券作成。

注1：当期純利益は親会社株主に帰属する当期純利益。

注2：EPSは完全希薄化後 (Diluted) 発行済株数で計算。ただし、時価総額は完全希薄化前 (Basic) で計算。

シリコンウェハ業界

半導体用シリコンウェハ業界の業界シェア(売上高ベース)

順位	企業名	2018年市場 シェア	2019年市場 シェア	2020年1-12月期 シェア
1	信越化学工業（日本）	30%	33%	32%
2	SUMCO（日本）	27%	25%	25%
3	グローバルウェーハズ（台湾）	17%	17%	17%
4	シルトロニック（ドイツ）	15%	13%	13%
5	S Kシルترون（韓国）	11%	12%	13%

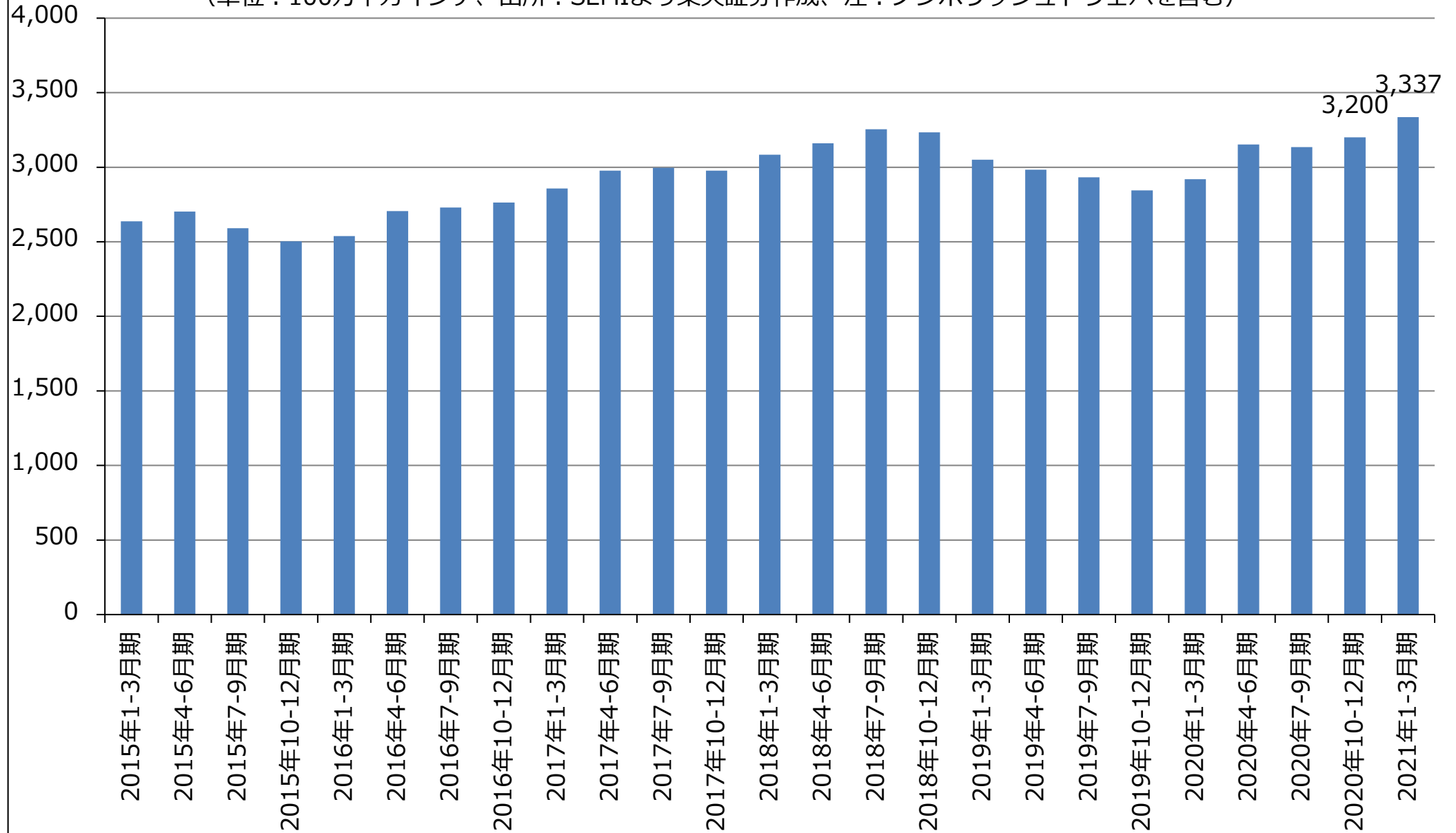
出所：シルトロニック社プレゼンテーション資料より楽天証券作成。

注1：四捨五入のため合計が合わない場合がある。

注2：業界第3位のグローバルウェーハズは2020年12月、4位のシルトロニックを買収すると発表した。

半導体用シリコンウェハの世界出荷面積：四半期ベース

(単位：100万平方インチ、出所：SEMIより楽天証券作成、注：ノンポリッシュドウェハを含む)



- 半導体用シリコンウェハの出荷面積は着実に増加。2020年7-9月期から大手半導体メーカーの在庫調整が進んだ。
- 300ミリウェハの長期契約価格は2020年に推定数%上昇、2021年は横ばい。ロジック用エピタキシャルウェハが品不足になっており、スポット価格は今後上昇する可能性が高い。
- 2021年、2022年の出荷面積は増加へ。
- SUMCO、信越化学工業とともに、大幅値上げを前提に工場新設の可能性に言及し始めた。
- 信越化学工業は、アメリカでの塩ビ需要の増加にも注目したい。
- 信越化学工業、SUMCO。**

3. アメリカの大手IT企業

アップルの業績

	2018年9月期	2019年9月期	2020年9月期	2021年9月期 楽天証券予想 (前回)	2021年9月期 楽天証券予想 (今回、暫定値)	2022年9月期 楽天証券予想 (前回)	2022年9月期 楽天証券予想 (今回、暫定値)
売上高	265,595	260,174	274,515	330,000	360,000	395,000	400,000
前年比	15.9%	-2.0%	5.5%	20.2%	31.1%	19.7%	11.1%
営業利益	70,898	63,930	66,288	88,000	105,000	112,000	120,000
営業利益率	26.7%	24.6%	24.1%	26.7%	29.2%	28.4%	30.0%
前年比	15.6%	-9.8%	3.7%	32.8%	58.4%	27.3%	14.3%
当期純利益	59,531	55,256	57,411	76,300	91,000	97,100	104,000
前年比	23.1%	-7.2%	3.9%	32.9%	58.5%	27.3%	14.3%
EPS	3.52	3.26	3.39	4.51	5.38	5.74	6.14
配当	0.7050	0.7600	0.8075	1.0000	1.2000	1.2000	1.3000
PER	35.8	38.6	37.1	27.9	23.4	21.9	20.5

株価 125.89 ドル (2021年6月4日)

時価総額 2,109,035 百万ドル (2021年6月4日)

発行済株数 16,929 百万株 (完全希薄化後)

発行済株数 16,753 百万株 (完全希薄化前)

単位：百万ドル、%、倍

出所：会社資料より楽天証券作成。

注1：当期純利益は親会社株主に帰属する当期純利益。

注2：EPSは完全希薄化後 (Diluted) 発行済株数で計算。ただし、時価総額は完全希薄化前 (Basic) で計算。

アップル：カテゴリ別売上高

実額	2020年9月期 1Q	2Q	3Q	4Q	2021年9月期 1Q	2Q
iPhone	55,957	28,962	26,418	26,444	65,597	47,938
Mac	7,160	5,351	7,079	9,032	8,675	9,102
iPad	5,977	4,368	6,582	6,797	8,435	7,807
ウェアラブル、ホーム&アクセサリ	10,010	6,284	6,450	7,876	12,971	7,836
サービス	12,715	13,348	13,156	14,549	15,761	16,901
合計	91,819	58,313	59,685	64,698	111,439	89,584

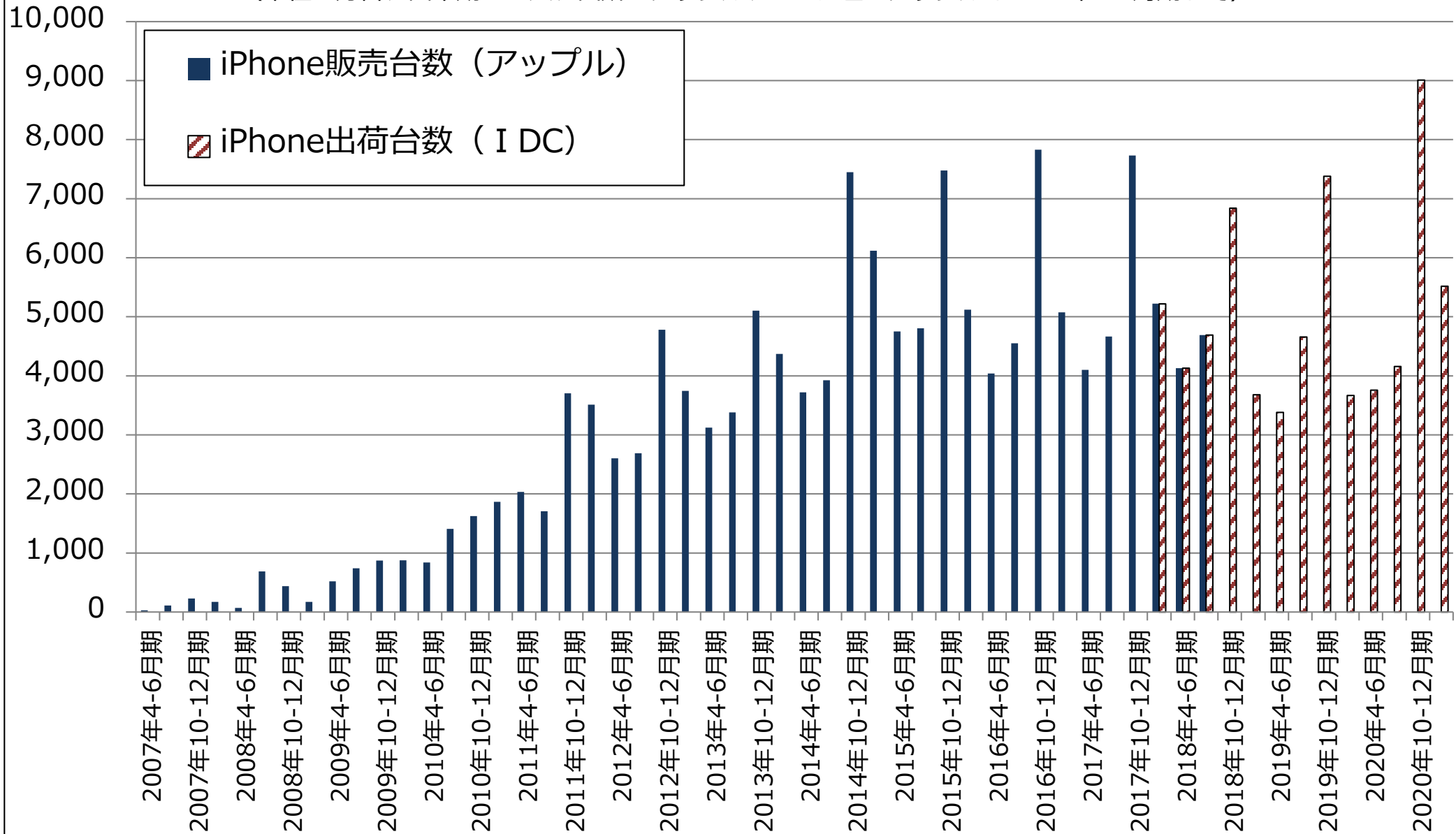
前年比	2020年9月期 1Q	2Q	3Q	4Q	2021年9月期 1Q	2Q
iPhone	7.6%	-6.7%	1.7%	-20.7%	17.2%	65.5%
Mac	-3.5%	-2.9%	21.6%	29.2%	21.2%	70.1%
iPad	-11.2%	-10.3%	31.0%	46.0%	41.1%	78.7%
ウェアラブル、ホーム&アクセサリ	37.0%	22.5%	16.7%	20.8%	29.6%	24.7%
サービス	16.9%	16.6%	14.8%	16.3%	24.0%	26.6%
合計	8.9%	0.5%	10.9%	1.0%	21.4%	53.6%

単位：100万ドル

出所：会社資料より楽天証券作成

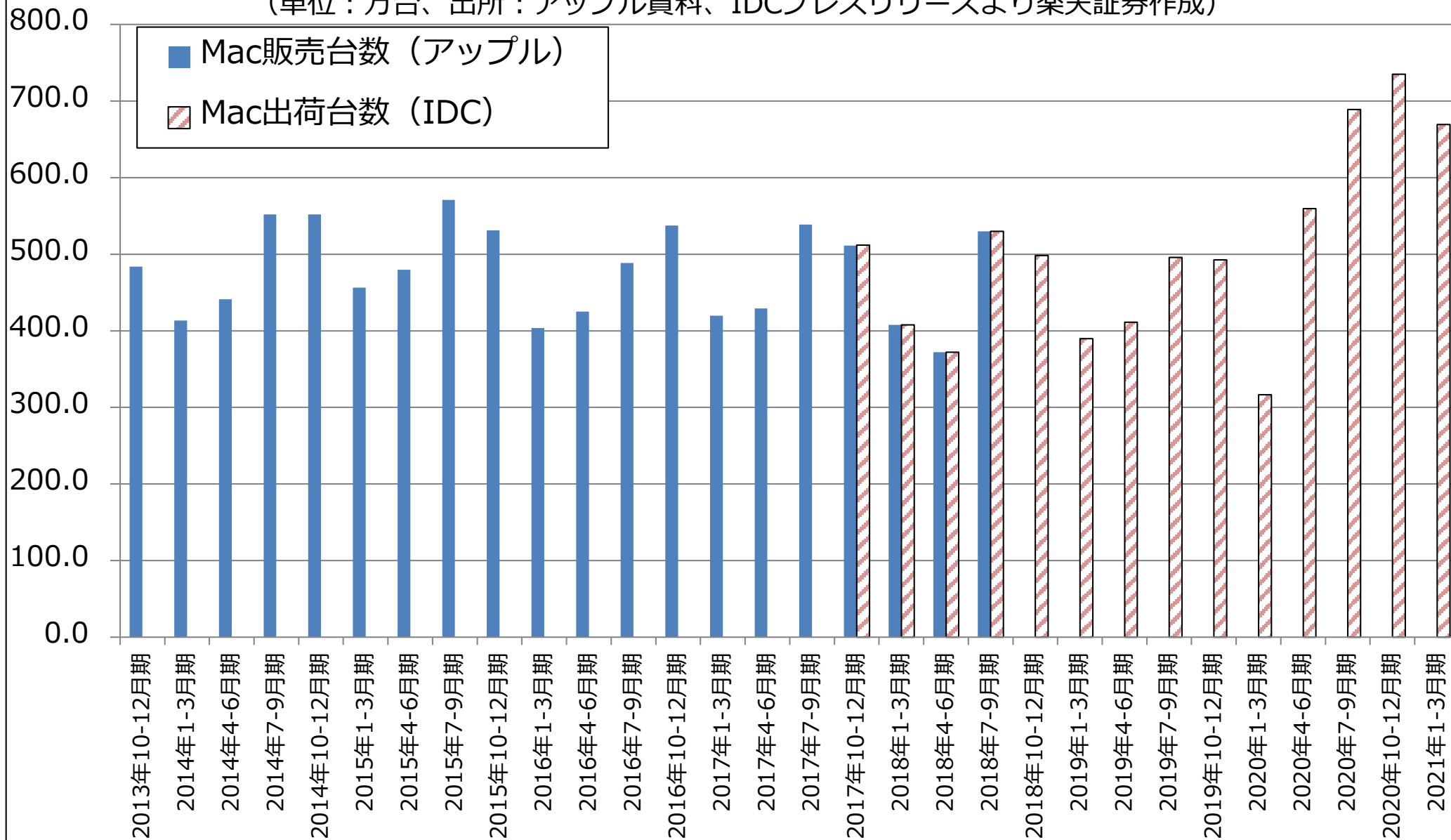
iPhone出荷台数

(単位：万台、四半期ベース、出所：アップル、IDC。注：アップルは2018年7-9月期まで)



Mac出荷台数

(単位：万台、出所：アップル資料、IDCプレスリリースより楽天証券作成)



マイクロソフトの業績

	2018年6月期	2019年6月期	2020年6月期	2021年6月期 楽天証券予想 (前回)	2021年6月期 楽天証券予想 (今回、暫定値)	2022年6月期 楽天証券予想 (前回)	2022年6月期 楽天証券予想 (今回、暫定値)
売上高	110,360	125,843	143,015	166,000	167,000	193,000	194,000
前年比	14.3%	14.0%	13.6%	16.1%	16.8%	16.3%	16.2%
営業利益	35,058	42,959	52,959	66,000	68,000	80,000	84,000
営業利益率	31.8%	34.1%	37.0%	39.8%	40.7%	41.5%	43.3%
前年比	20.8%	22.5%	23.3%	24.6%	28.4%	21.2%	23.5%
当期純利益	16,571	39,240	44,281	56,100	59,200	68,000	70,600
前年比	-35.0%	136.8%	12.8%	26.7%	33.7%	21.2%	19.3%
EPS	2.18	5.17	5.83	7.38	7.79	8.95	9.29
配当	1.68	1.84	2.04	2.24	2.36	2.70	2.70
PER	115.0	48.6	43.0	34.0	32.2	28.0	27.0

株価 250.79 ドル (2021年6月4日)

時価総額 1,890,706 百万ドル (2021年6月4日)

発行済株数 7,597 百万株 (完全希薄化後)

発行済株数 7,539 百万株 (完全希薄化前)

単位：百万ドル、%、倍

出所：会社資料より楽天証券作成。

注1：当期純利益は親会社株主に帰属する当期純利益。

注2：EPSは完全希薄化後 (Diluted) 発行済株数で計算。ただし、時価総額は完全希薄化前 (Basic) で計算。

マイクロソフト：セグメント別業績（四半期）

	2020年6月期 1Q	2Q	3Q	4Q	2021年6月期 1Q	2Q	3Q	4Q会社予想
プロダクティビティ&ビジネスプロセス								
売上高	11,077	11,826	11,743	11,752	12,319	13,353	13,552	13,900
前年比	13.4%	17.1%	14.7%	6.4%	11.2%	12.9%	15.4%	18.3%
営業利益	4,782	5,182	4,788	3,972	5,706	6,181	6,029	
営業利益率	43.2%	43.8%	40.8%	33.8%	46.3%	46.3%	44.5%	
前年比	23.2%	29.1%	20.3%	-8.6%	19.3%	19.3%	25.9%	
インテリジェントクラウド								
売上高	10,845	11,869	12,281	13,371	12,986	14,601	15,118	16,300
前年比	26.6%	26.6%	27.3%	17.4%	19.7%	23.0%	23.1%	21.9%
営業利益	3,889	4,531	4,560	5,344	5,422	6,492	6,425	
営業利益率	35.9%	38.2%	37.1%	40.0%	41.8%	44.5%	42.5%	
前年比	32.7%	38.2%	42.1%	18.7%	39.4%	43.3%	40.9%	
パーソナルコンピューティング他								
売上高	11,133	13,211	10,997	12,910	11,849	15,122	13,036	13,800
前年比	3.6%	1.7%	3.0%	14.5%	6.4%	14.5%	18.5%	6.9%
営業利益	4,015	4,178	3,627	4,091	4,748	5,224	4,594	
営業利益率	36.1%	31.6%	33.0%	31.7%	40.1%	34.5%	35.2%	
前年比	27.7%	41.0%	15.0%	14.9%	18.3%	25.0%	26.7%	

単位：100万ドル

出所：会社資料より楽天証券作成

注：会社予想は予想レンジの中心値。

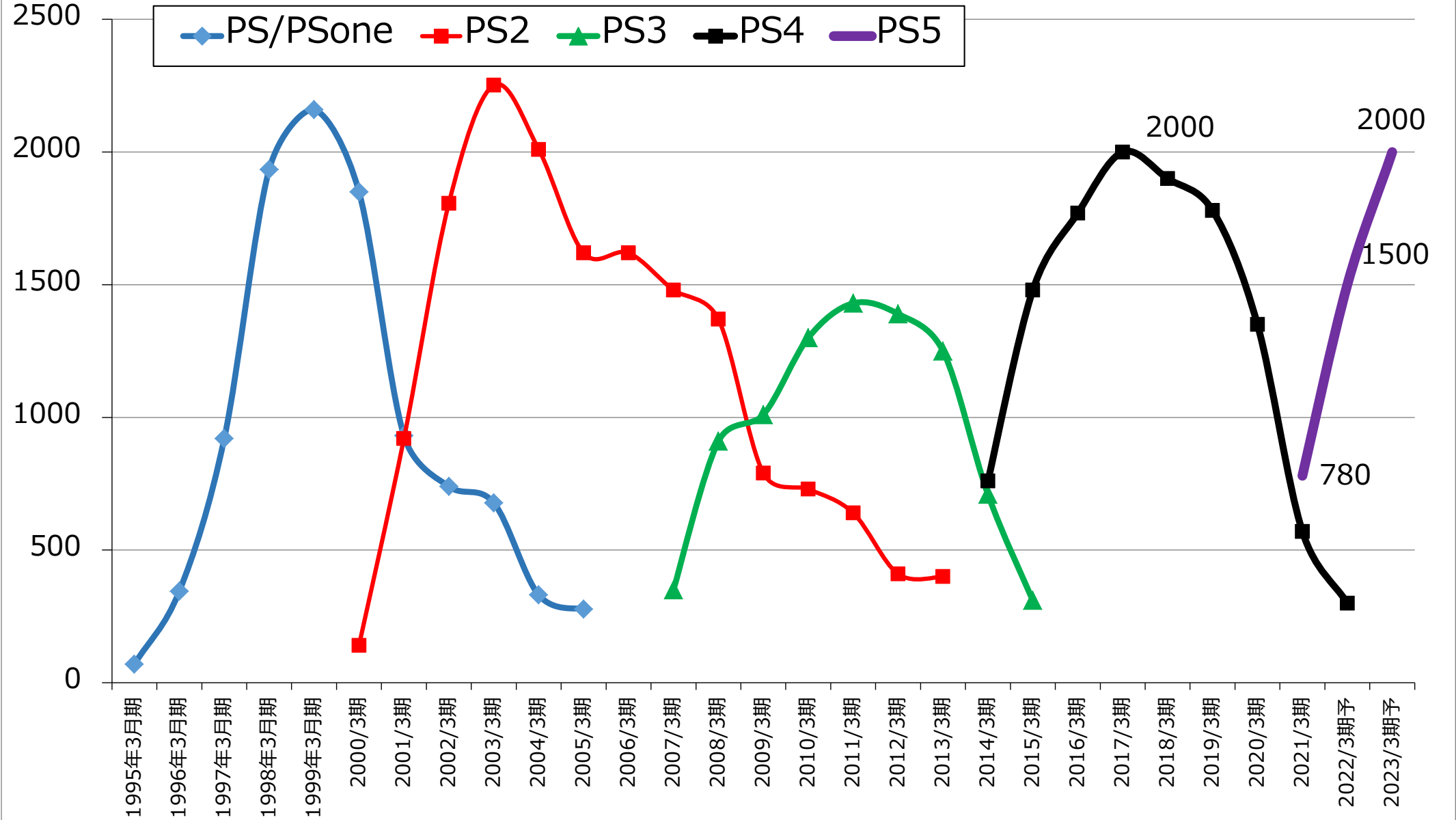
4. ゲーム・エンタテインメント

● ソニー

- ✓ PS5を2020年11月12日発売。PS5販売台数は前期780万台、今期会社予想は1480万台以上。来期は今期以上が目標。半導体不足が響く。
- ✓ PS5の価格の安さ、コストパフォーマンスの高さはサプライズだが、品不足でゲーミングPCへ需要シフトの可能性も。
- ✓ コンテンツ制作能力の高さに対して、ハードウェアの需要予測能力と生産販売能力が低く、かみ合っていない。
- ✓ 音楽は、ストリーミング、スマホゲームに「鬼滅の刃」が加わり順調。
- ✓ 映画に期待。

ソニーのゲームサイクル：プレイステーションの販売台数

(単位：万台、出所：会社資料より楽天証券作成、予想は楽天証券)



ソニー：セグメント別業績動向（通期ベース）：1

	2020年3月期	2021年3月期	2022年3月期 会社予想 (今回)	2022年3月期 楽天証券予想 (前回)	2022年3月期 楽天証券予想 (今回)	2023年3月期 楽天証券予想 (前回)	2023年3月期 楽天証券予想 (今回)
ゲーム&ネットワークサービス							
売上高	19,776	26,563	29,000	31,400	29,200	36,100	30,000
前年比		34.3%	9.2%	18.2%	9.9%	15.0%	2.7%
営業利益	2,384	3,422	3,250	4,100	3,300	5,500	4,000
営業利益率	12.1%	12.9%	11.2%	13.1%	11.3%	15.2%	13.3%
前年比		43.5%	-5.0%	19.8%	-3.6%	34.1%	21.2%
音楽							
売上高	8,499	9,399	9,900	10,000	10,000	11,000	11,000
前年比		10.6%	5.3%	6.4%	6.4%	10.0%	10.0%
営業利益	1,423	1,881	1,620	1,900	1,720	2,100	1,700
営業利益率	16.7%	20.0%	16.4%	19.0%	17.2%	19.1%	15.5%
前年比		32.2%	-13.9%	1.0%	-8.6%	10.5%	-1.2%
映画							
売上高	10,119	7,588	11,400	8,000	11,400	9,000	12,000
前年比		-25.0%	50.2%	5.4%	50.2%	12.5%	5.3%
営業利益	682	805	830	700	830	800	900
営業利益率	6.7%	10.6%	7.3%	8.8%	7.3%	8.9%	7.5%
前年比		18.0%	3.1%	-13.0%	3.1%	14.3%	8.4%

単位：億円

出所：会社資料より楽天証券作成

ソニー：セグメント別業績動向（通期ベース）：2

	2020年3月期	2021年3月期	2022年3月期 会社予想 (今回)	2022年3月期 楽天証券予想 (前回)	2022年3月期 楽天証券予想 (今回)	2023年3月期 楽天証券予想 (前回)	2023年3月期 楽天証券予想 (今回)
エレクトロニクス・プロダクツ&ソリューション							
売上高	19,913	20,665	22,600	18,700	22,600	19,100	23,000
前年比		3.8%	9.4%	-9.5%	9.4%	2.1%	1.8%
営業利益	873	1,341	1,480	1,400	1,480	1,500	1,500
営業利益率	4.4%	6.5%	6.5%	7.5%	6.5%	7.9%	6.5%
前年比		53.6%	10.4%	4.4%	10.4%	7.1%	1.4%
イメージング&センシング・ソリューション							
売上高	10,706	10,125	11,300	10,900	12,000	11,800	13,000
前年比		-5.4%	11.6%	7.7%	18.5%	8.3%	8.3%
営業利益	2,356	1,459	1,400	1,600	1,550	1,800	1,700
営業利益率	22.0%	14.4%	12.4%	14.7%	12.9%	15.3%	13.1%
前年比		-38.1%	-4.0%	9.7%	6.2%	12.5%	9.7%
金融							
金融ビジネス収入	13,077	16,689	14,000	17,000	14,000	18,000	14,500
前年比		27.6%	-16.1%	1.9%	-16.1%	5.9%	3.6%
営業利益	1,296	1,646	1,700	1,800	1,700	1,900	1,800
営業利益率	9.9%	9.9%	12.1%	10.6%	12.1%	10.6%	12.4%
前年比		27.0%	3.3%	9.4%	3.3%	5.6%	5.9%

単位：億円

出所：会社資料より楽天証券作成

ソニーグループの業績

	2019年3月期	2020年3月期	2021年3月期	2022年3月期 会社予想 (今回)	2022年3月期 楽天証券予想 (前回)	2022年3月期 楽天証券予想 (今回)	2023年3月期 楽天証券予想 (前回)	2023年3月期 楽天証券予想 (今回)
売上高	8,665,687	8,259,885	8,999,360	9,700,000	9,600,000	9,800,000	10,500,000	10,350,000
前年比	1.4%	-4.7%	9.0%	7.8%	6.7%	8.9%	7.1%	5.6%
営業利益	894,235	845,459	971,865	930,000	1,060,000	960,000	1,260,000	1,060,000
営業利益率	10.3%	10.2%	10.8%	9.6%	11.0%	9.8%	12.0%	10.2%
前年比	21.7%	-5.5%	15.0%	-4.3%	9.1%	-1.2%	31.3%	10.4%
税引前当期純利益	1,011,648	799,450	1,192,370	905,000	1,060,000	935,000	1,260,000	1,060,000
前年比	44.7%	-21.0%	49.1%	-24.1%	-11.1%	-21.6%	34.8%	13.4%
当期純利益	916,271	582,191	1,171,776	660,000	789,000	682,000	937,000	773,000
前年比	86.7%	-36.5%	101.3%	-43.7%	-32.7%	-41.8%	37.4%	13.3%
EPS	739.4	469.8	945.6	532.6	636.7	550.3	756.1	623.8
配当	35.0	45.0	55.0	55.0	55.0	55.0	55.0	55.0
PER (倍)	14.8	23.2	11.5	20.5	17.2	19.8	14.4	17.5

株価 10,920 円(2021/6/4)

発行済み株数 1,239,228 千株

時価総額 13,532,370 百万円(2021/6/4)

単位：百万円、円

出所：会社資料より楽天証券作成

注1：当期純利益は当社株主に帰属する当期純利益。

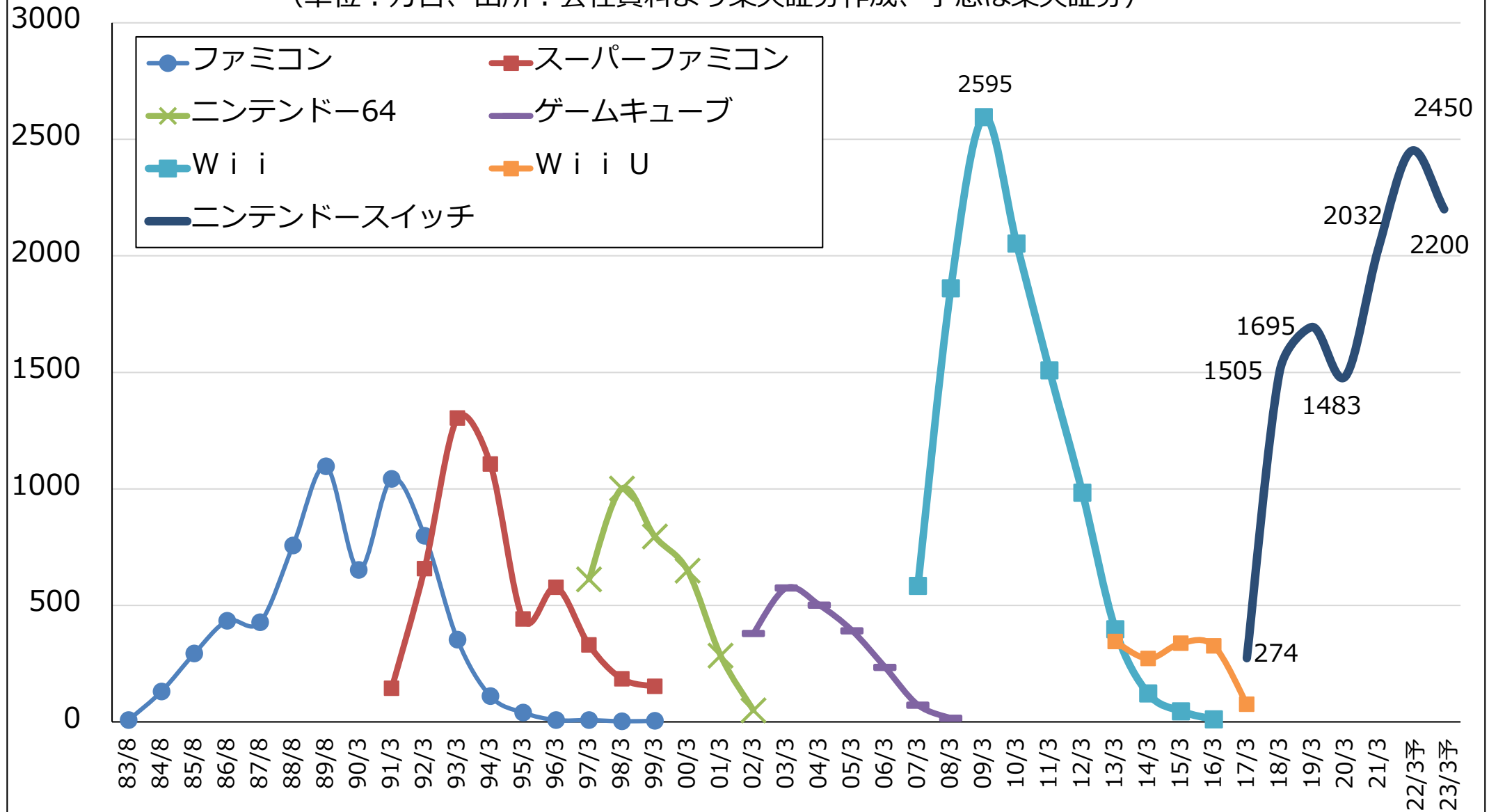
注2：発行済み株数は自己株式を除いたもの。

● 任天堂

- ✓ 2021年3月期は過去最高益。2022年3月期会社予想は減収減益だが、一ケタ増収増益があり得る。ただし、2023年3月期は減収減益トレンド入りか。
- ✓ 2021年にニンテンドー・スイッチの上位機種発売か。
- ✓ 過去作品の好調続く→好採算のビジネスが持続している。
- ✓ 今期から来期にかけて、ライトユーザーがリアルエンタメに戻っていく可能性がある。
- ✓ 精度の高いハードの需要予測をせずに、在庫を恐れて常に保守的な生産計画を立てている→ソフトが人気でハードが品不足になればハードを増産するが、半導体不足の中では十分な増産が出来ず、ハードが品不足になることが多くなる→常にビジネスチャンスを逃がしている。

任天堂のゲームサイクル：据置型ハードウェア

(単位：万台、出所：会社資料より楽天証券作成、予想は楽天証券)



任天堂の業績：四半期

	2020年3月期 3Q	4Q	2021年3月期 1Q	2Q	3Q	4Q
売上高	578,701	285,851	358,106	411,418	634,939	354,447
前年比	-4.9%	40.6%	108.1%	51.3%	9.7%	24.0%
営業利益	168,707	89,441	144,737	146,687	229,684	119,526
営業利益率	29.2%	31.3%	40.4%	35.7%	36.2%	33.7%
前年比	6.4%	201.4%	427.7%	119.6%	36.1%	33.6%
経常利益	188,668	86,621	150,329	147,167	230,734	150,766
前年比	27.2%	133.6%	576.2%	133.8%	22.3%	74.1%
当期純利益	134,371	62,253	106,482	106,641	163,542	103,711
前年比	28.9%	146.8%	541.3%	134.8%	21.7%	66.6%

単位：百万円、円

出所：会社資料より楽天証券作成

注：当期純利益は親会社株主に帰属する当期純利益。

任天堂の業績

	2019年3月期	2020年3月期	2021年3月期	2022年3月期 会社予想 (今回)	2022年3月期 楽天証券予想 (前回)	2022年3月期 楽天証券予想 (今回)	2023年3月期 楽天証券予想 (今回)
売上高	1,200,560	1,308,519	1,758,910	1,600,000	1,750,000	1,880,000	1,780,000
前年比	13.7%	9.0%	34.4%	-9.0%	-0.5%	6.9%	-5.3%
営業利益	249,701	352,370	640,634	500,000	640,000	680,000	620,000
営業利益率	20.8%	26.9%	36.4%	31.3%	36.6%	36.2%	34.8%
前年比	40.6%	41.1%	81.8%	-22.0%	-0.1%	6.1%	-8.8%
経常利益	277,355	360,461	678,996	480,000	640,000	660,000	620,000
前年比	39.1%	30.0%	88.4%	-29.3%	-5.7%	-2.8%	-6.1%
当期純利益	194,009	258,641	480,376	340,000	465,000	467,000	439,000
前年比	39.0%	33.3%	85.7%	-29.2%	-3.2%	-2.8%	-6.0%
EPS	1,628.6	2,171.2	4,032.6	2,854.2	3,903.5	3,920.3	3,685.3
配当	810.0	1,090.0	2,220.0	1,430.0	1,850.0	1,960.0	1,850.0
PER (倍)	41.6	31.2	16.8	23.7	17.4	17.3	18.4

株価 67,760 円(2021/6/4)

発行済み株数 119,123 千株

時価総額 8,071,774 百万円(2021/6/4)

単位：百万円、円

出所：会社資料より楽天証券作成

注1：発行済み株数は自己株式を除いたもの。

注2：当期純利益は親会社株主に帰属する当期純利益。

● カプコン

- ✓ 2021年3月26日発売のニンテンドースイッチ用「モンスターハンターライズ」は2021年3月期480万本→直近で約600万本。
- ✓ 2021年5月8日、「バイオハザード ヴィレッジ（バイオハザード8）」発売。PS5、新型XBOX、PCに対応。これまでに400万本を販売。
- ✓ 業績順調。営業利益は2021年3月期前年比51.6%増、2022年3月期会社予想は同21.4%増。新作のほか、海外でパソコンゲーム旧作が伸びている。
- ✓ 2023年3月期に「モンスターハンター：ワールド」次回作発売の可能性も。

5. まとめと注目銘柄

●東京エレクトロン(8035)

アドバンテスト(6857)

レーザーテック(6920)

SCREENホールディングス(7735)

ディスコ(6146)

●アプライド・マテリアルズ (AMAT、NASDAQ)

ASMLホールディング (ASML、NASDAQ)

ラムリサーチ (LRCX、NASDAQ)

KLA (KLAC、NASDAQ)

シノプシス (SNPS、NASDAQ)

●TSMC (TSM、台湾、NYSE (ADR))
エヌビディア (NVDA、NASDAQ)
AMD (AMD、NASDAQ)
マイクロン・テクノロジー (MU、NASDAQ)
インテル (INTC、NASDAQ)

●信越化学工業(4063)
SUMCO (3436)

●アップル (AAPL、NASDAQ)
マイクロソフト (MSFT、NASDAQ)

●ソニー(6758)
カプコン(9697)

ご清聴ありがとうございました。

Rakuten 楽天証券